

三重県内経済情勢

(令和7年1月の指標から)

令和7年3月31日

三重県 政策企画部 統計課

－利用の手引き－

1. 本資料は、三重県内の主要経済指標の変動をもとに、中長期的な視点から三重県内経済、生産、個人消費、雇用情勢の各項目の現状を表現することを目的としています。
なお、景気循環等を説明した景気動向指数についての詳細は、10ページ以降をご覧ください。
2. 資料中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。なお、増減率の算出にあたっては単位未満を含んだ数値を用いています。
3. 数値の一部に速報値等を利用しているため、翌月以降に数値が改訂される場合がありますので、ご利用の際は最新の資料をご覧ください。
4. 資料中の符号は次のとおりです。
「▲」：負の数
「…」：数値が未公表のもの
「－」：該当数値が公表されないもの
5. 本資料についてのお問い合わせは、以下にお願いします。
〒514-0004 三重県津市栄町一丁目 954
三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班
TEL：059-224-3051
FAX：059-224-2046
E-mail：tokei@pref.mie.lg.jp

三重県内経済情勢（令和7年1月の指標から）

三重県内経済は、弱含んでいる。

1. 概況

- ・生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

鉱工業生産指数は、2か月ぶりに前月比減となり、7か月後方移動平均¹でも、前月から低下したもののわずかであった。【図1】

- ・個人消費は、足踏み状態となっている。

大型小売店（百貨店・スーパー）販売額の前年同月比（既存店調整値）は、3か月連続でプラスとなったが、7か月後方移動平均で見ると、前月からわずかに低下した。【図2】

自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）及び軽自動車（新車）販売台数の合計の前年同月比は、6か月ぶりにプラスとなり、7か月後方移動平均でも、前月から上昇したもののわずかであった。

【図3】

- ・雇用情勢は、弱さがみられる。

有効求人倍率は1.14倍で、前月を0.01ポイント上回った。【図4】

図1 鉱工業生産指数（R2=100）

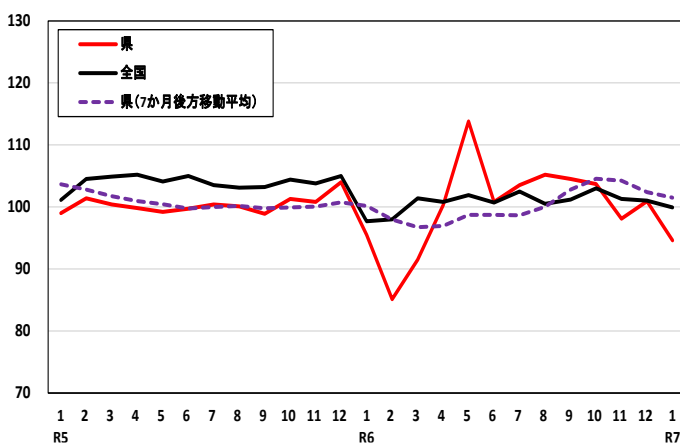


図2 大型小売店販売額及び前年同月比（三重県）

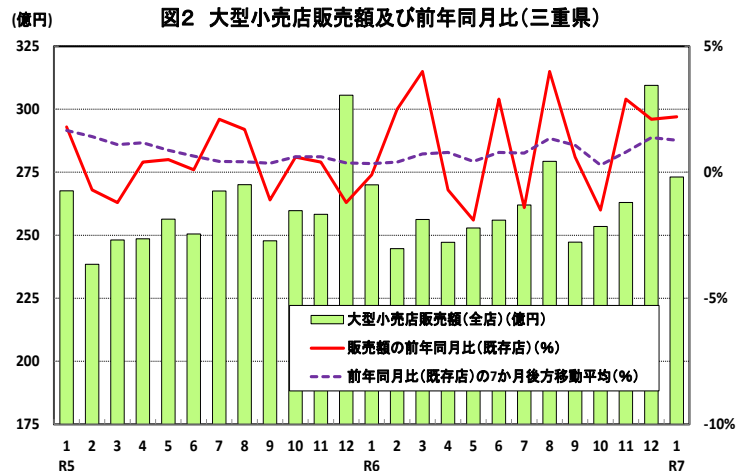


図3 自動車の動き（三重県）

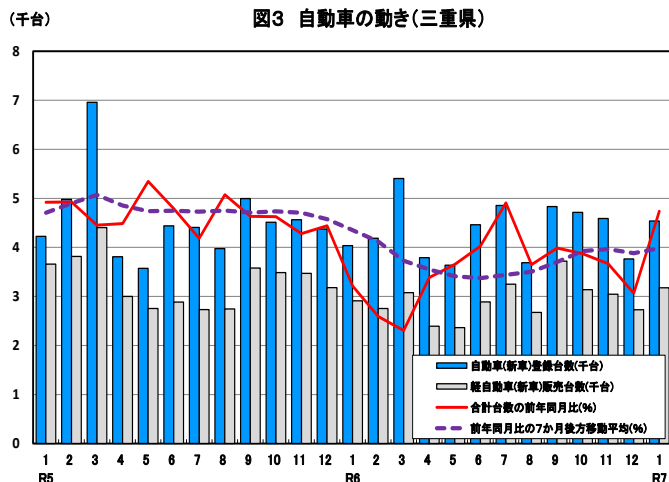
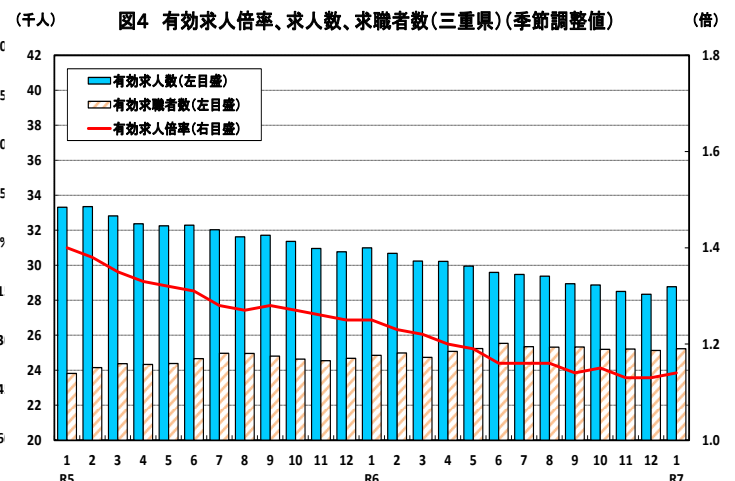


図4 有効求人倍率、求人数、求職者数（三重県）（季節調整値）



¹ 7か月後方移動平均とは、当月を含む過去7か月分の数値を平均することによって単月での変動をならしたものであり、定着しつつある傾向を表す。

2. 主要経済指標の動き

(1) 生産

- ・ 鉱工業生産指数（季節調整値、R2=100）は94.6で、前月比6.2%減と2か月ぶりに低下した。
- ・ 県内主要3業種では、電子部品・デバイス工業（90.4）が前月比25.0%減、輸送機械工業（92.4）が前月比7.2%減、化学工業（86.9）が前月比4.3%減となった。
- ・ 鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整値、R2=100）は83.0で、前月比5.5%減と3か月ぶりに低下した。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
鉱工業生産（季節調整済）指数（R2=100）	指数	103.7	98.1	100.9	94.6
	前月比、%	▲ 0.8	▲ 5.4	2.9	▲ 6.2
（電子部品・デバイス工業）	指数	113.7	100.0	120.5	90.4
	前月比、%	▲ 3.0	▲ 12.0	20.5	▲ 25.0
（輸送機械工業）	指数	112.3	95.9	99.6	92.4
	前月比、%	0.8	▲ 14.6	3.9	▲ 7.2
（化学工業）	指数	88.3	90.8	90.8	86.9
	前月比、%	▲ 10.6	2.8	0.0	▲ 4.3
鉱工業生産（季節調整済）指数（全国） （R2=100）	指数	103.0	101.3	101.0	99.9
	前月比、%	1.8	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.1
鉱工業生産者製品在庫（季節調整済）指数 （R2=100）	指数	85.4	87.3	87.8	83.0
	前月比、%	▲ 7.9	2.2	0.6	▲ 5.5

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店（百貨店・スーパー）販売額（既存店調整値）は前年同月比2.2%増と3か月連続で前年同月を上回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（三重県全店値）は前年同月比2.4%増と4か月連続で前年同月を上回った。
- ・ 家電販売額（三重県全店値）は前年同月比4.1%増と2か月連続で前年同月を上回った。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比12.4%増と2か月ぶりに前年同月を上回り、軽自動車（新車）販売台数は前年同月比9.1%増と4か月ぶりに前年同月を上回った。
- ・ 全自動車（新車）では前年同月比11.1%増と6か月ぶりに前年同月を上回った。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月	
大型小売店（百貨店・スーパー）販売額	（県内全店）	百万円	25,350	26,301	30,950	27,313
	（県内既存店）	前年同月比、%	▲ 1.5	2.9	2.1	2.2
	（全国全店）	億円	17,895	18,976	23,477	19,159
	（全国既存店）	前年同月比、%	▲ 0.4	3.5	2.9	3.6
コンビニエンスストア販売額（三重県全店）		百万円	13,724	13,249	14,409	13,166
		前年同月比、%	0.8	1.3	2.4	2.4
家電販売額（三重県全店）		前年同月比、%	▲ 5.8	▲ 6.4	5.6	4.1
自動車（新車）登録台数	（県内）	台	4,714	4,590	3,766	4,540
		前年同月比、%	4.4	0.6	▲ 14.0	12.4
	（全国）	千台	259	250	211	239
		前年同月比、%	6.6	▲ 2.0	▲ 9.3	10.1
軽自動車（新車）販売台数	（県内）	台	3,138	3,044	2,730	3,178
		前年同月比、%	▲ 10.0	▲ 12.3	▲ 14.2	9.1
	（全国）	千台	143	140	119	137
		前年同月比、%	▲ 7.3	▲ 10.5	▲ 8.8	16.4
自動車・軽自動車合計	（県内）	台	7,852	7,634	6,496	7,718
		前年同月比、%	▲ 1.9	▲ 5.0	▲ 14.0	11.1
	（全国）	千台	402	390	330	376
		前年同月比、%	1.2	▲ 5.2	▲ 9.1	12.4

(3) 住宅建設

- ・新設住宅着工戸数は718戸で、前年同月比5.2%減と12か月連続で前年同月を下回った。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
新設住宅着工戸数	戸	645	634	524	718
	前年同月比、%	▲ 12.0	▲ 0.6	▲ 27.2	▲ 5.2
(持家)	戸	369	425	334	296
	前年同月比、%	6.6	26.5	▲ 4.0	▲ 1.3
(貸家)	戸	222	120	120	245
	前年同月比、%	▲ 15.9	▲ 46.9	▲ 25.0	▲ 9.9
(分譲住宅)	戸	52	86	69	162
	前年同月比、%	▲ 31.6	14.7	▲ 67.3	▲ 12.4

(4) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は1.14倍で、前月を0.01ポイント上回った。
- ・就業地別有効求人倍率は1.34倍で、前月を0.01ポイント上回った。
- ・完全失業率(全国値)は2.5%で、前月と同数値となった。
- ・所定外労働時間指数は95.2で、前年同月比3.1%増となり、5か月連続で前年同月比増となった。
- ・常用雇用指数は104.8で、前年同月比0.7%増となり、29か月連続で前年同月比増となった。
- ・名目賃金指数は88.2で、前年同月比1.6%増となり、9か月連続で前年同月比増となった。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
有効求人倍率	(三重県) 倍	1.15	1.13	1.13	1.14
	(全国) 倍	1.25	1.25	1.25	1.26
就業地別有効求人倍率	倍	1.34	1.33	1.33	1.34
所定外労働時間指数 (R2=100)	指数	107.7	104.8	101.0	95.2
	前年同月比、%	10.9	6.8	6.1	3.1
常用雇用指数 (R2=100)	指数	104.8	105.1	105.1	104.8
	前年同月比、%	1.1	1.5	1.1	0.7
名目賃金指数 (R2=100)	指数	89.7	95.4	190.6	88.2
	前年同月比、%	1.4	2.1	8.2	1.6
完全失業率	(全国) %	2.5	2.5	2.5	2.5
	(三重県モデル推計値) %	1.6	1.6	1.6	..

※完全失業率(三重県:モデル推計値、%)の月別の数値は、1~3月平均、4~6月平均、7~9月平均及び10~12月平均を用いている。

(5) 企業倒産

・企業倒産は11件発生した。負債総額は5億3,500万円で、前年同月比は36.5%増となった。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
企業倒産件数	件	11	10	15	11
	前年同月比、%	▲15.4	▲16.7	15.4	57.1
負債総額	百万円	1,170	1,304	1,503	535
	前年同月比、%	3.8	▲44.6	133.7	36.5

(6) 消費者物価指数

・消費者物価指数（津市、R2=100）は110.1で、前月比は0.1%増となり、前年同月比は3.5%増となった。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月	
消費者物価指数	(津市)	指数	108.8	109.4	110.0	110.1
		前月比、%	0.6	0.5	0.5	0.1
		前年同月比、%	2.3	3.2	3.8	3.5
	(全国)	指数	109.5	110.0	110.7	111.2
		前月比、%	0.6	0.4	0.6	0.5
		前年同月比、%	2.3	2.9	3.6	4.0

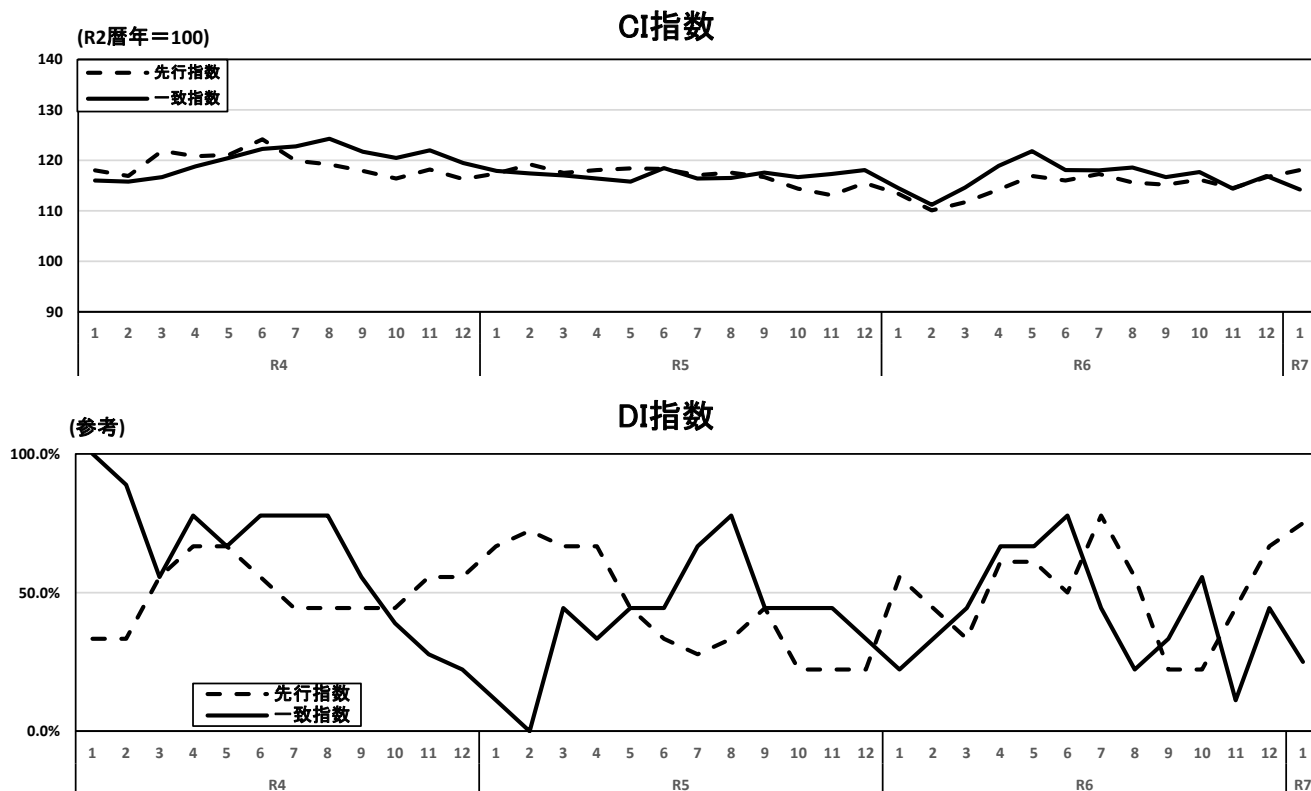
3. 景気動向指数

- ・CI一致指数（景気の現状を示す指標）は114.2となり、前月と比較して2.7ポイント低下し、2か月ぶりに低下した²。
- ・CI一致指数からみる県内経済の基調は、悪化を示している³。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
CI一致指数	指数	117.7	114.4	116.9	114.2
	前月差、ポイント	1.0	▲ 3.3	2.5	▲ 2.7
3か月後方移動平均	指数	117.7	116.3	116.3	115.2
	前月差、ポイント	▲ 0.10	▲ 1.40	0.06	▲ 1.16
7か月後方移動平均	指数	118.5	117.9	117.2	116.6
	前月差、ポイント	0.44	▲ 0.64	▲ 0.70	▲ 0.56
(参考)DI一致指数 (%)	指数	55.6	11.1	44.4	25.0
	前月差、ポイント	22.3	▲ 44.5	33.3	▲ 19.4

- ・CI先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は118.1となり、前月と比較して1.4ポイント上昇し、2か月連続で上昇した。

		R6年10月	11月	12月	R7年1月
CI先行指数	指数	116.2	114.5	116.7	118.1
	前月差、ポイント	1.0	▲ 1.7	2.2	1.4
3か月後方移動平均	指数	115.7	115.3	115.8	116.4
	前月差、ポイント	▲ 0.36	▲ 0.37	0.50	0.63
7か月後方移動平均	指数	115.9	116.0	115.9	116.2
	前月差、ポイント	0.64	0.05	▲ 0.03	0.30
(参考)DI先行指数 (%)	指数	22.2	44.4	66.7	75.0
	前月差、ポイント	0.0	22.2	22.3	8.3



²景気動向指数は、採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去にさかのぼって改定する。このため過去に公表した指数は最新のものと異なることがある。

³景気動向指数は、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

4. 主要経済指標

三重県

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費	
	県内総生産 名目(実質)※年度値	経済成長率 名目(実質)	景気動向指数 【CI】(R2=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数)		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数)		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値)	
	(兆円)	前年度比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(百万円)	対前年比
R1年	8.18(8.34)	▲5.8(▲5.5)	—	—	108.7	▲3.5	100.2	1.9	259,401	▲2.2
R2年	8.33(8.42)	1.8(1.0)	—	—	100.0	▲8.0	100.0	▲0.2	303,980	2.4
R3年	8.51(8.80)	2.2(4.5)	—	—	104.7	4.7	87.9	▲12.1	306,526	▲0.7
R4年	—	—	105.5	0.8	92.6	5.3	308,629	1.0
R5年	—	—	100.3	▲4.9	93.9	1.4	311,883	0.3
R6年	—	—	100.5	0.2	85.6	▲8.8	P 314,183	P 1.1
R5年1月	—	—	r 117.4	r 117.9	99.0	0.3	93.7	2.5	26,761	1.8
2月	—	—	r 119.2	r 117.4	101.4	2.4	95.5	1.9	23,849	▲0.7
3月	—	—	r 117.5	r 117.0	100.4	▲1.0	97.7	2.3	24,812	▲1.2
4月	—	—	r 118.1	r 116.4	99.8	▲0.6	95.0	▲2.8	24,862	0.4
5月	—	—	r 118.4	r 115.8	99.2	▲0.6	96.6	1.7	25,641	0.5
6月	—	—	r 118.3	r 118.5	99.7	0.5	96.3	▲0.3	25,048	0.1
7月	—	—	r 117.1	r 116.4	100.4	0.7	94.6	▲1.8	26,755	2.1
8月	—	—	r 117.6	r 116.5	100.1	▲0.3	96.3	1.8	27,010	1.7
9月	—	—	r 116.7	r 117.6	98.9	▲1.2	91.5	▲5.0	24,778	▲1.1
10月	—	—	r 114.4	r 116.7	101.3	2.4	89.4	▲2.3	25,979	0.6
11月	—	—	r 113.1	r 117.3	100.8	▲0.5	89.8	0.4	25,832	0.4
12月	—	—	r 115.5	r 118.1	104.0	3.2	90.9	1.2	30,556	▲1.2
R6年1月	—	—	r 113.4	r 114.5	95.5	▲8.2	85.7	▲5.7	P 27,002	P ▲0.1
2月	—	—	r 110.1	r 111.2	85.1	▲10.9	82.4	▲3.9	P 24,472	P 2.5
3月	—	—	r 111.7	r 114.6	91.5	7.5	82.7	0.4	P 25,629	P 4.0
4月	—	—	r 114.2	r 118.9	100.3	9.6	82.1	▲0.7	P 24,722	P ▲0.7
5月	—	—	r 116.9	r 121.8	113.8	13.5	82.8	0.9	P 25,292	P ▲1.9
6月	—	—	r 116.0	r 118.1	100.8	▲11.4	86.4	4.3	P 25,599	P 2.9
7月	—	—	r 117.3	r 118.0	103.5	2.7	83.2	▲3.7	P 26,204	P ▲1.4
8月	—	—	r 115.6	r 118.6	105.2	1.6	89.2	7.2	P 27,935	P 4.0
9月	—	—	r 115.2	r 116.7	104.5	▲0.7	92.7	3.9	P 24,727	P 0.6
10月	—	—	r 116.2	r 117.7	103.7	▲0.8	85.4	7.9	P 25,350	P ▲1.5
11月	—	—	r 114.5	r 114.4	98.1	▲5.4	87.3	2.2	P 26,301	P 2.9
12月	—	—	r 116.7	r 116.9	100.9	2.9	87.8	0.6	P 30,950	P 2.1
R7年1月	—	—	118.1	114.2	94.6	▲6.2	83.0	▲5.5	P 27,313	P 2.2

全国

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費	
	国内総生産(支出側) 名目(実質)※年度値	経済成長率 名目(実質)	景気動向指数 【CI】(R2=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数)		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数)		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値)	
	(兆円)	前年度比・前期比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(億円)	対前年比
R1年	557(550)	0.0(▲0.8)	—	—	111.6	▲2.7	101.0	0.5	193,962	▲1.3
R2年	539(529)	▲3.2(▲3.9)	—	—	100.0	▲10.4	92.6	▲8.3	195,050	▲6.6
R3年	555(545)	2.9(3.0)	—	—	105.4	5.4	98.5	6.4	199,071	0.6
R4年	567(552)	2.3(1.4)	—	—	105.3	▲0.1	101.2	2.7	206,603	3.2
R5年	595(556)	4.9(0.7)	—	—	103.9	▲1.3	100.7	▲0.5	216,049	4.2
R6年	—	—	101.5	▲2.3	98.7	▲2.0	P 223,811	P 3.4
R5年1月	583(557)	2.8(r1.2)	r 108.3	r 112.2	101.1	▲3.6	102.8	▲0.3	17,674	4.9
2月			r 108.6	r 114.2	104.5	3.4	103.4	0.6	15,820	4.7
3月	594(561)	2.0(0.6)	r 108.7	r 114.2	104.9	0.4	103.6	0.2	17,669	3.2
4月			r 108.3	r 114.2	105.2	0.3	104.9	1.3	17,095	4.8
5月	594(555)	r0.0(r▲1.0)	r 109.2	r 114.8	104.1	▲1.0	105.5	0.6	17,436	3.4
6月			r 109.4	r 114.7	105.0	0.9	105.5	0.0	17,461	4.1
7月	596(555)	r0.3(r0.0)	r 109.0	r 114.6	103.5	▲1.4	105.7	0.2	18,741	5.5
8月			r 109.8	r 114.9	103.1	▲0.4	104.5	▲1.1	17,858	6.0
9月	596(555)	r0.3(r0.0)	r 109.7	r 115.6	103.2	0.1	103.6	▲0.9	17,084	4.5
10月			r 109.0	r 115.4	104.4	1.2	103.6	0.0	17,999	3.6
11月	620(562)	r1.1(r0.6)	r 109.0	r 114.5	103.8	▲0.6	103.6	0.0	18,363	4.2
12月			r 110.0	r 115.5	105.0	1.2	102.7	▲0.9	22,846	2.5
R6年1月	r596(552)	r0.0(▲0.5)	r 109.6	r 112.6	98.0	▲6.7	101.0	▲1.7	P 18,260	P 3.3
2月			r 111.3	r 112.1	97.4	▲0.6	101.6	0.6	P 16,991	P 7.0
3月	r609(r557)	r2.2(r0.8)	r 111.4	r 113.7	101.7	4.4	102.6	1.0	P 18,832	P 6.2
4月			r 110.7	r 114.8	100.8	▲0.9	102.4	▲0.2	P 17,554	P 2.3
5月	613(559)	0.7(0.4)	r 110.6	r 116.8	104.4	3.6	103.3	0.9	P 18,172	P 3.8
6月			r 108.9	r 113.4	100.0	▲4.2	102.6	▲0.7	P 18,636	P 6.4
7月	620(562)	r1.1(r0.6)	r 109.1	r 116.1	103.1	3.1	103.0	0.4	P 18,958	P 0.9
8月			r 106.9	r 113.0	99.7	▲3.3	102.2	▲0.8	P 18,664	P 4.3
9月	620(562)	r1.1(r0.6)	r 108.6	r 113.8	101.3	1.6	102.3	0.1	P 17,394	P 1.6
10月			r 108.9	r 116.2	104.1	2.8	102.3	0.0	P 17,895	P ▲0.4
11月	620(562)	r1.1(r0.6)	r 107.6	r 115.1	101.8	▲2.2	101.3	▲1.0	P 18,976	P 3.5
12月			r 107.9	r 116.1	101.6	▲0.2	100.6	▲0.7	P 23,480	P 2.9
R7年1月	108.0	116.2	99.9	▲1.1	102.6	1.5	P 19,159	P 3.6

三重県

項目 年・月	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (津市・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業+製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(台)	対前年比	(台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(㎡)	対前年比	(百万円)	対前年比
R1年	58,613	▲ 2.6	41,008	▲ 0.4	350,081	13.9	10,162	▲ 4.3	254,406	▲ 22.6	(215,478)	(2.7)
R2年	50,995	▲ 13.0	37,392	▲ 8.8	306,464	▲ 12.5	9,558	▲ 5.9	216,290	▲ 15.0	249,034(188,826)	— (▲12.4)
R3年	51,980	1.9	36,797	▲ 1.6	322,726	5.3	10,203	6.7	223,047	3.1	257,211	3.3
R4年	48,182	▲ 7.3	37,926	3.1	308,219	▲ 4.5	9,912	▲ 2.9	240,559	7.9	343,444	33.5
R5年	54,820	13.8	39,708	4.7	372,845	21.0	9,224	▲ 6.9	186,561	▲ 22.4	245,934	▲ 28.4
R6年	51,965	▲ 5.2	34,947	▲ 12.0	303,304	▲ 18.7	7,751	▲ 16.0	141,274	▲ 24.3	307,318	25.0
R5年1月	4,224	6.1	3,660	24.2	421,638	35.0	747	11.7	31,232	112.8	7,780	▲59.3
2月	4,980	17.9	3,815	9.1	276,418	▲ 3.2	708	10.6	17,444	117.7	31,596	▲2.2
3月	6,960	11.8	4,404	▲ 0.3	615,722	76.7	803	▲ 15.8	6,773	▲ 59.1	34,471	▲34.9
4月	3,811	11.1	3,001	2.9	426,728	23.9	725	▲ 12.0	19,417	▲ 28.9	4,808	▲56.3
5月	3,574	15.6	2,753	26.7	257,310	▲ 24.9	768	5.6	13,060	▲ 53.5	8,732	▲67.8
6月	4,440	22.9	2,885	▲ 1.6	373,956	44.9	839	▲ 18.5	26,402	5.6	12,645	▲74.1
7月	4,406	14.5	2,732	▲ 11.7	290,877	▲ 13.2	752	▲ 27.8	8,007	▲ 75.8	15,512	▲12.1
8月	3,975	21.6	2,744	9.1	343,250	22.3	883	▲ 12.8	5,915	▲ 76.7	21,852	▲54.5
9月	4,996	15.9	3,578	1.6	315,999	13.1	908	6.0	11,788	▲ 0.3	40,365	▲21.6
10月	4,514	12.8	3,486	5.3	429,752	46.8	733	▲ 11.6	22,993	24.5	31,382	165.1
11月	4,563	7.4	3,470	0.3	357,713	30.4	638	▲ 14.7	15,304	▲ 38.6	9,390	▲31.8
12月	4,377	11.0	3,180	1.1	364,779	5.7	720	23.9	8,226	13.0	27,401	196.1
R6年1月	4,038	▲ 4.4	2,912	▲ 20.4	279,701	▲ 33.7	757	1.3	4,222	▲ 86.5	9,997	28.5
2月	4,186	▲ 15.9	2,753	▲ 27.8	327,768	18.6	501	▲ 29.2	3,962	▲ 77.3	29,037	▲ 8.1
3月	5,404	▲ 22.4	3,078	▲ 30.1	383,931	▲ 37.6	635	▲ 20.9	29,139	330.2	41,210	19.6
4月	3,790	▲ 0.6	2,392	▲ 20.3	266,437	▲ 37.6	610	▲ 15.9	7,038	▲ 63.8	2,340	▲ 51.3
5月	3,638	1.8	2,363	▲ 14.2	290,563	12.9	674	▲ 12.2	16,133	23.5	21,361	144.6
6月	4,462	0.5	2,890	0.2	264,947	▲ 29.2	675	▲ 19.5	8,066	▲ 69.4	19,500	54.2
7月	4,856	10.2	3,251	19.0	309,537	6.4	732	▲ 2.7	16,137	101.5	45,166	191.2
8月	3,687	▲ 7.2	2,676	▲ 2.5	326,660	▲ 4.8	701	▲ 20.6	7,102	20.1	29,026	32.8
9月	4,834	▲ 3.2	3,720	4.0	254,631	▲ 19.4	663	▲ 27.0	17,463	48.1	44,093	9.2
10月	4,714	4.4	3,138	▲ 10.0	319,472	▲ 25.7	645	▲ 12.0	12,678	▲ 44.9	27,540	▲ 12.2
11月	4,590	0.6	3,044	▲ 12.3	311,963	▲ 12.8	634	▲ 0.6	16,175	5.7	18,202	93.8
12月	3,766	▲ 14.0	2,730	▲ 14.2	304,039	▲ 16.7	524	▲ 27.2	3,159	▲ 61.6	19,846	▲ 27.6
R7年1月	4,540	12.4	3,178	9.1	325,085	16.2	718	▲ 5.2	21,238	403.0	9,333	▲ 6.6

全 国

項目 年・月	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (全国・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業+製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(千台)	対前年比	(千台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(千㎡)	対前年比	(十億円)	対前年比
R1年	3,285	▲ 1.9	1,910	▲ 0.7	323,853	2.7	905,123	▲ 4.0	11,027	▲ 11.0	(15,265)	(10.9)
R2年	2,881	▲ 12.3	1,718	▲ 10.0	305,811	▲ 5.6	815,340	▲ 9.9	7,892	▲ 28.4	21,114(16,428)	— (7.6)
R3年	2,796	▲ 2.9	1,653	▲ 3.8	309,469	1.2	856,484	5.0	9,107	15.4	20,775	▲ 1.6
R4年	2,563	▲ 8.3	1,638	▲ 0.9	320,627	3.6	859,529	0.4	10,929	20.0	20,487	▲ 1.4
R5年	3,034	18.4	1,745	6.5	318,755	▲ 0.6	819,623	▲ 4.6	9,280	▲ 15.1	21,654	5.7
R6年	2,864	▲ 5.6	1,558	▲ 10.7	325,137	2.0	792,098	▲ 3.4	9,237	▲ 0.5	22,145	4.6
R5年1月	229	10.8	153	24.7	331,130	5.3	63,604	6.6	724	6.8	1,117	13.9
2月	270	26.3	157	11.3	298,749	4.7	64,426	▲ 0.3	811	10.0	2,089	80.1
3月	379	15.7	194	4.5	340,016	▲ 1.1	73,693	▲ 3.2	714	▲ 15.6	3,444	▲0.3
4月	220	23.1	130	7.2	334,229	▲ 2.9	67,250	▲ 11.9	1030	▲ 15.3	1,182	▲12.8
5月	207	28.1	120	20.0	311,830	▲ 1.0	69,561	3.5	573	▲ 44.1	1,313	20.6
6月	260	31.5	133	2.0	298,405	▲ 0.7	71,015	▲ 4.8	795	▲ 37.2	2,014	▲0.7
7月	253	18.3	126	▲ 6.9	306,293	▲ 3.6	68,151	▲ 6.7	706	▲ 18.2	1,853	10.5
8月	214	19.4	126	14.0	311,510	▲ 3.4	70,399	▲ 9.4	552	▲ 39.7	1,748	1.8
9月	272	12.5	165	7.9	311,728	▲ 0.7	68,941	▲ 6.8	1,113	27.2	2,248	▲7.4
10月	243	14.9	155	4.7	330,590	0.6	71,769	▲ 6.3	673	▲ 24.6	1,459	▲16.2
11月	255	15.1	156	0.3	301,718	▲ 2.1	66,238	▲ 8.5	831	16.1	1,416	8.3
12月	232	11.1	131	▲ 3.5	348,859	▲ 1.4	64,586	▲ 4.0	758	▲ 15.8	1,772	14.4
R6年1月	217	▲ 5.5	118	▲ 22.8	313,165	▲ 5.4	58,849	▲ 7.5	1,012	39.8	1,107	▲0.9
2月	227	▲ 16.0	118	▲ 24.8	307,765	3.0	59,162	▲ 8.2	717	▲ 11.6	1,650	▲ 21.0
3月	303	▲ 19.9	148	▲ 23.6	353,810	4.1	64,265	▲ 12.8	813	13.9	3,939	14.4
4月	208	▲ 5.7	103	▲ 20.7	345,020	3.2	76,583	13.9	1,042	1.2	1,495	26.5
5月	202	▲ 2.4	111	▲ 7.7	318,560	2.2	65,882	▲ 5.3	611	6.6	1,225	▲ 6.7
6月	242	▲ 7.0	132	▲ 0.7	300,228	0.6	66,285	▲ 6.7	731	▲ 8.1	2,194	7.1
7月	263	3.9	142	12.9	312,568	2.0	68,014	▲ 0.2	652	▲ 7.6	2,180	17.6
8月	209	▲ 2.4	120	▲ 5.3	318,764	2.3	66,819	▲ 5.1	788	42.8	1,706	4.6
9月	274	0.8	164	▲ 0.6	308,417	▲ 1.1	68,548	▲ 0.6	827	▲ 25.7	2,253	5.7
10月	259	6.6	143	▲ 7.3	327,613	▲ 0.9	69,669	▲ 2.9	778	15.6	1,744	19.5
11月	250	▲ 2.0	140	▲ 10.5	316,535	4.9	65,037	▲ 1.8	656	▲ 21.1	1,295	▲ 0.4
12月	211	▲ 9.3	119	▲ 8.8	379,200	8.7	62,957	▲ 2.5	608	▲ 19.8	1,629	2.0
R7年1月	239	10.1	137	16.4	331,341	5.8	56,134	▲ 4.6	547	▲ 45.9	1,060	13.8

三重県

		雇用・労働							企業倒産		
項目 年・月	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (推計値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
	R1年	115.9	▲ 1.7	99.4	▲ 0.1	101.0	0.6	1.66	1.4	68	12,137
R2年	100.0	▲ 13.7	100.0	0.6	100.0	▲ 1.0	1.16	1.9	66	14,125	16.4
R3年	108.6	8.6	100.5	0.5	101.9	1.9	1.20	2.0	72	10,192	▲ 27.8
R4年	109.1	0.5	100.4	▲ 0.0	101.2	▲ 0.7	1.39	1.7	65	13,716	34.6
R5年	96.3	▲ 11.8	102.9	2.5	101.8	0.6	1.31	1.7	130	12,435	▲ 9.3
R6年	98.4	2.2	104.7	1.7	106.4	4.5	1.17	1.7	135	19,309	55.3
R5年1月	106.7	▲ 4.3	101.5	1.7	87.7	0.5	1.40	1.7	11	1,210	40.7
2月	97.1	▲ 15.1	101.4	1.7	85.7	▲ 1.3	1.38		14	1,045	56.0
3月	103.8	▲ 14.4	101.2	2.5	89.6	▲ 0.3	1.35		14	1,235	129.6
4月	100.0	▲ 15.5	102.9	2.3	87.5	▲ 1.8	1.33	1.7	3	832	53.8
5月	91.3	▲ 13.7	103.1	2.3	85.8	▲ 3.4	1.32		7	980	▲ 72.3
6月	94.2	▲ 12.5	103.1	3.2	141.6	10.1	1.31		12	662	294.0
7月	95.2	▲ 9.2	103.7	3.3	120.6	▲ 5.3	1.28	1.7	16	916	119.7
8月	88.5	▲ 13.2	103.4	2.8	86.5	▲ 0.5	1.27		4	150	▲ 45.8
9月	94.2	▲ 7.6	103.8	3.4	85.2	1.7	1.28		11	1,282	▲ 0.2
10月	95.2	▲ 12.4	103.7	2.7	87.2	2.6	1.27	1.5	13	1,127	▲ 65.1
11月	96.2	▲ 9.8	103.5	2.6	92.7	2.9	1.26		12	2,353	204.0
12月	93.3	▲ 12.6	104.0	1.8	173.0	0.3	1.25		13	643	▲ 54.6
R6年1月	92.3	▲ 15.8	104.1	2.6	86.8	▲ 1.0	1.25	1.6	7	392	▲ 67.6
2月	93.3	▲ 5.8	104.0	2.6	87.5	0.6	1.23		12	873	▲ 16.5
3月	99.0	▲ 5.5	103.7	2.5	89.3	▲ 1.3	1.22		11	1,251	1.3
4月	100.0	▲ 1.0	104.7	1.7	88.7	0.0	1.20	1.9	10	4,416	430.8
5月	89.4	▲ 3.1	104.7	1.6	89.9	3.3	1.19		12	3,592	266.5
6月	98.1	3.0	104.9	1.7	154.1	7.5	1.16		9	444	▲ 32.9
7月	102.9	6.0	105.4	1.6	126.5	3.7	1.16	1.8	12	1,389	51.6
8月	91.3	0.0	105.0	1.5	89.7	2.0	1.16		18	2,024	1249.3
9月	101.0	5.0	104.5	0.7	88.4	2.3	1.14		8	951	▲ 25.8
10月	107.7	10.9	104.8	1.1	89.7	1.4	1.15	1.6	11	1,170	3.8
11月	104.8	6.8	105.1	1.5	95.4	2.1	1.13		10	1,304	▲ 44.6
12月	101.0	6.1	105.1	1.1	190.6	8.2	1.13		15	1,503	133.7
R7年1月	95.2	3.1	104.8	0.7	88.2	1.6	1.14	**	11	535	36.5

全国

		雇用・労働							企業倒産		
項目 年・月	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (季節調整値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
	R1年	115.1	▲ 1.9	99.8	1.2	101.2	▲ 0.4	1.60	2.4	8,383	1,423,238
R2年	100.0	▲ 13.2	100.0	0.2	100.0	▲ 1.2	1.18	2.8	7,773	1,220,046	▲ 14.3
R3年	105.2	5.1	100.5	0.5	100.3	0.3	1.13	2.8	6,030	1,150,703	▲ 5.7
R4年	110.0	4.6	101.3	0.8	102.3	2.0	1.28	2.6	6,428	2,331,443	102.6
R5年	109.0	▲ 0.9	103.1	1.9	103.5	1.2	1.31	2.6	8,690	2,402,645	3.1
R6年	r 109.3	r ▲ 2.7	r 104.3	r 1.2	r 109.2	r 2.8	1.25	2.5	10,006	2,343,538	▲ 2.5
R5年1月	105.4	1.1	102.0	1.6	87.0	0.8	1.35	2.5	570	56,524	▲ 15.6
2月	108.7	2.1	101.8	1.8	85.2	0.8	1.33	2.6	577	96,580	36.0
3月	114.1	1.0	101.3	1.7	91.9	1.3	1.32	2.7	809	147,434	▲ 13.1
4月	114.1	▲ 1.9	102.7	1.8	89.4	0.8	1.32	2.6	610	203,861	150.9
5月	105.4	0.0	103.0	1.8	89.5	2.9	1.32	r 2.5	706	278,734	219.0
6月	108.7	0.0	103.5	1.8	145.1	2.3	1.31	2.5	770	150,947	▲ 87.8
7月	108.7	▲ 2.0	103.7	1.8	119.4	1.1	1.30	2.6	758	162,137	91.7
8月	101.1	▲ 1.1	103.6	1.8	88.5	0.8	1.30	2.6	760	108,377	▲ 2.7
9月	107.6	▲ 3.0	103.7	1.9	87.2	0.6	1.30	2.6	720	691,942	377.6
10月	112.0	▲ 1.8	103.9	1.9	87.7	1.5	1.29	r 2.6	793	308,010	254.1
11月	112.0	▲ 1.8	104.2	2.1	91.1	0.7	1.27	r 2.6	807	94,871	▲ 17.9
12月	109.8	▲ 3.8	104.3	2.0	179.8	0.8	1.27	2.5	810	103,228	30.4
R6年1月	104.3	▲ 4.0	103.2	1.2	90.3	1.5	1.27	r 2.5	701	79,123	40.0
2月	109.8	▲ 2.0	103.1	1.3	88.3	1.4	1.26	2.6	712	139,596	44.5
3月	114.1	▲ 2.8	102.7	1.4	94.9	1.0	1.27	2.6	906	142,252	▲ 3.5
4月	114.1	▲ 2.8	103.9	1.2	92.9	1.6	1.26	2.6	783	113,423	▲ 44.4
5月	106.5	▲ 2.0	104.3	1.3	93.4	2.0	1.25	2.6	1009	136,769	▲ 50.9
6月	108.7	▲ 2.9	104.6	1.1	156.7	4.5	1.24	2.5	820	109,879	▲ 27.2
7月	109.8	▲ 2.0	104.9	1.2	126.6	3.4	1.25	r 2.6	953	781,206	381.8
8月	101.1	▲ 3.1	104.8	1.2	93.0	2.8	1.24	2.5	723	101,370	▲ 6.5
9月	107.6	▲ 3.0	104.7	1.0	91.6	2.5	1.25	2.4	807	132,754	▲ 80.8
10月	113.0	▲ 2.8	104.9	1.0	91.9	2.2	1.25	2.5	909	252,913	▲ 17.9
11月	113.0	▲ 1.9	105.1	0.9	96.9	3.9	1.25	r 2.5	841	160,223	68.9
12月	r 109.8	r ▲ 2.8	r 105.2	r 0.9	r 193.9	r 4.4	1.25	2.5	842	194,030	88.0
R7年1月	P 103.3	P ▲ 1.0	P 105.0	P 1.7	P 92.8	P 2.8	1.26	2.5	840	121,449	53.5

三重県

年・月	物価		人口	生産(※県内ウエイト上位3業種)					
	消費者物価指数 (津市・総合)		月初推計人口 (年は10月1日)	鉱工業生産指数(年次は原指数、月次は季節調整済指数)					
	R2=100	対前月比	(人)	電子部品・デバイス工業		輸送機械工業		化学工業	
				R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比
R1年	100.1	0.2	1,779,770	94.7	▲12.5	100.3	4.3	113.5	▲0.4
R2年	100.0	▲0.1	1,770,254	100.0	5.6	100.0	▲0.3	100.0	▲11.9
R3年	99.7	▲0.3	1,755,415	102.9	2.9	97.1	▲2.9	113.3	13.3
R4年	102.2	2.5	1,742,703	108.8	5.7	99.5	2.5	100.9	▲10.9
R5年	105.2	2.9	1,727,503	75.9	▲30.2	105.9	6.4	93.9	▲6.9
R6年	107.8	2.5	1,711,370	108.2	42.6	106.0	0.1	91.8	▲2.2
R5年1月	104.6	0.3	1,739,302	83.5	▲7.8	98.7	1.1	94.6	4.8
2月	104.0	▲0.6	1,737,086	95.7	14.6	105.3	6.7	100.1	5.8
3月	104.4	0.4	1,735,596	65.9	▲31.1	98.5	▲6.5	118.2	18.1
4月	104.8	0.4	1,731,863	76.4	15.9	91.4	▲7.2	107.4	▲9.1
5月	104.7	▲0.1	1,731,194	73.5	▲3.8	87.8	▲3.9	101.3	▲5.7
6月	104.6	▲0.1	1,730,636	76.2	3.7	73.2	▲16.6	93.7	▲7.5
7月	105.4	0.8	1,730,062	69.3	▲9.1	110.0	50.3	92.7	▲1.1
8月	105.4	0.0	1,729,235	68.1	▲1.7	115.3	4.8	93.2	0.5
9月	105.8	0.3	1,728,253	70.3	3.2	123.2	6.9	65.2	▲30.0
10月	106.3	0.5	1,727,503	75.6	7.5	126.4	2.6	75.6	16.0
11月	106.0	▲0.3	1,726,685	73.3	▲3.0	116.2	▲8.1	99.0	31.0
12月	105.9	▲0.1	1,725,590	83.5	13.9	127.7	9.9	99.4	0.4
R6年1月	106.4	0.4	1,724,376	80.6	▲3.5	104.5	▲18.2	98.3	▲1.1
2月	106.1	▲0.3	1,722,859	85.7	6.3	51.7	▲50.5	82.9	▲15.7
3月	106.4	0.3	1,721,312	100.3	17.0	98.5	90.5	63.3	▲23.6
4月	107.1	0.6	1,716,617	107.8	7.5	115.2	17.0	85.5	35.1
5月	107.5	0.4	1,716,773	121.9	13.1	159.2	38.2	98.2	14.9
6月	107.5	0.0	1,715,783	101.9	▲16.4	114.7	▲28.0	93.8	▲4.5
7月	107.8	0.2	1,714,589	124.8	22.5	112.2	▲2.2	91.7	▲2.2
8月	108.4	0.6	1,713,806	127.9	2.5	113.4	1.1	94.4	2.9
9月	108.1	▲0.2	1,712,294	117.2	▲8.4	111.4	▲1.8	98.8	4.7
10月	108.8	0.6	1,711,370	113.7	▲3.0	112.3	0.8	88.3	▲10.6
11月	109.4	0.5	1,710,678	100.0	▲12.0	95.9	▲14.6	90.8	2.8
12月	110.0	0.5	1,709,629	120.5	20.5	99.6	3.9	90.8	0.0
R7年1月	110.1	0.1	1,708,147	90.4	▲25.0	92.4	▲7.2	86.9	▲4.3

全国

年・月	物価		人口
	消費者物価指数		月初推計人口 (年は10月1日)
	R2=100	対前月比	(万人)
R1年	100.0	0.5	12,656
R2年	100.0	0.0	12,615
R3年	99.8	▲0.2	12,550
R4年	102.3	2.5	12,495
R5年	105.6	3.2	12,435
R6年	108.5	2.7	12,379
R5年1月	104.7	0.5	12,475
2月	104.0	▲0.6	12,463
3月	104.4	0.4	12,457
4月	105.1	0.6	12,455
5月	105.1	0.1	12,448
6月	105.2	0.1	12,451
7月	105.7	0.5	12,452
8月	105.9	0.3	12,444
9月	106.2	0.3	12,435
10月	107.1	0.9	12,435
11月	106.9	▲0.2	12,434
12月	106.8	▲0.1	12,430
R6年1月	106.9	0.1	12,414
2月	106.9	0.0	12,411
3月	107.2	0.3	12,400
4月	107.7	0.4	12,400
5月	108.1	0.4	12,394
6月	108.2	0.1	12,398
7月	108.6	0.4	12,398
8月	109.1	0.5	r 12,389
9月	108.9	▲0.3	P 12,378
10月	109.5	0.6	P 12,379
11月	110.0	0.4	P 12,379
12月	110.7	0.6	P 12,374
R7年1月	111.2	0.5	P 12,359

(注1) 県の数値において、「P」は速報(暫定)(Preliminary)値、「r」は改訂(revised)値を示す。
 全国値における当該区分については、原則として各省庁の表記に合わせている。
 全国値は速報値や二次速報値等を含むため、最新の値については所管省庁のホームページ
 あるいは資料等を参照。
 (注2) 「—」は、数値が公表されないものを示す。
 (注3) 「・」は、本書作成時点で数値が公表されていないものを示す。
 (注4) 比較欄において、鉱工業生産指数、同製品在庫指数、消費者物価指数は前月比、
 その他は前年同月比で表示している。また、前月比及び前年同月比については、
 四捨五入の関係から、一致しない場合がある。
 (注5) 年計欄において、県(国)内総生産、経済成長率は年度値、経済成長率四半期分は季節調整値の前期比、
 その他は暦年値で表示している。
 (注6) 鉱工業生産指数及び同製品在庫指数は、年値を原指数で、月値を季節調整済値でそれぞれ表示している。
 なお、同製品在庫指数の年値は原指数年未値を表示している。
 (注7) 大型小売店販売額欄の販売額は全店値、前年同月比欄は既存店調整値(店舗調整済)で表示している。
 (注8) 消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の値で表示している。
 (注9) 完全失業率の都道府県別については、総務省が労働力調査の結果を都道府県別モデルによって
 推計した値を掲載している。労働力調査は、都道府県別に表章するよう標本設計を行っておらず、
 標本規模も小さいことなどから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要する。
 (注10) 企業倒産件数は、三重県・全国ともに負債総額1千万円以上の倒産件数を表示している。
 また、集計には個人企業を含む。
 (注11) 鉱工業生産指数の県内主要3業種を表末に特掲。
 (注12) 所定外労働時間指数、常用雇用指数、名目賃金指数の全国値については、平成30年11月分の公表から
 平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値に変更している。
 (注13) 公共工事受注について、令和3年4月から推計方法が変更されたため、単純にそれ以前の数値と比較できない。
 なお、()内は旧推計による数値であり、新推計と同じ方法で試算された数値が公表されている令和2年4月~令和
 3年3月分はその試算値と旧推計とを併記している。
 (注14) 所定外労働時間指数(5人以上)、名目賃金指数現金給与総額(5人以上)について
 令和6年1月分以降ベンチマーク実施の参考値から対前年比を算出のため、指数から算出した場合と一致しない。

■ 資料出典一覧 ■
 三重県政策企画部統計課の公表した各種統計資料の他は以下のとおり。
 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部：「国民経済計算年報」「四半期別GDP速報」
 同 景気統計部：「景気動向指数」
 経済産業省経済産業政策局調査統計部：「鉱工業指数」「商業動向統計月報」
 国土交通省総合政策局 情報政策課建設経済統計調査室：「建築着工統計調査」「建設工事受注動態統計調査」
 総務省統計局統計調査部消費統計課：「家計調査(家計収支編)」「消費者物価指数」
 同 労働力人口統計室：「労働力調査」
 同 国勢統計課：「人口推計」
 厚生労働省 政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室：「毎月勤労統計調査」
 同 職業安定局雇用政策課：「職業安定業務統計(一般職業紹介状況について)」
 三重労働局職業安定部職業安定課：「職業安定業務統計(最近の雇用失業情勢について)」
 (社)日本自動車販売協会連合会、同 三重県支部：「新車販売台数(登録車)」
 (社)全国軽自動車協会連合会、同 三重事務所：「軽自動車販売台数」
 (株)東京商工リサーチ、同 津支店：「三重県の企業倒産動向」「全国企業倒産状況」

三重県景気動向指数 (CI) (速報) 令和7年1月分の概要

1. 景気動向指数 (CI) の動向

令和7年1月のCI (令和2年=100) の速報値は、先行指数 118.1、一致指数 114.2、遅行指数 105.0 となった。

- 先行指数は、前月と比較して1.4ポイント上昇した。3か月後方移動平均⁴は0.63ポイント上昇し、2か月連続で上昇した。7か月後方移動平均は0.30ポイント上昇し、2か月ぶりに上昇した。
- 一致指数は、前月と比較して2.7ポイント下降した。3か月後方移動平均は1.16ポイント下降し、2か月ぶりに下降した。7か月後方移動平均は0.56ポイント下降し、3か月連続で下降した。
- 遅行指数は、前月と比較して1.1ポイント下降した。3か月後方移動平均は0.83ポイント上昇し、10か月連続で上昇した。7か月後方移動平均は0.76ポイント上昇し、9か月連続で上昇した。

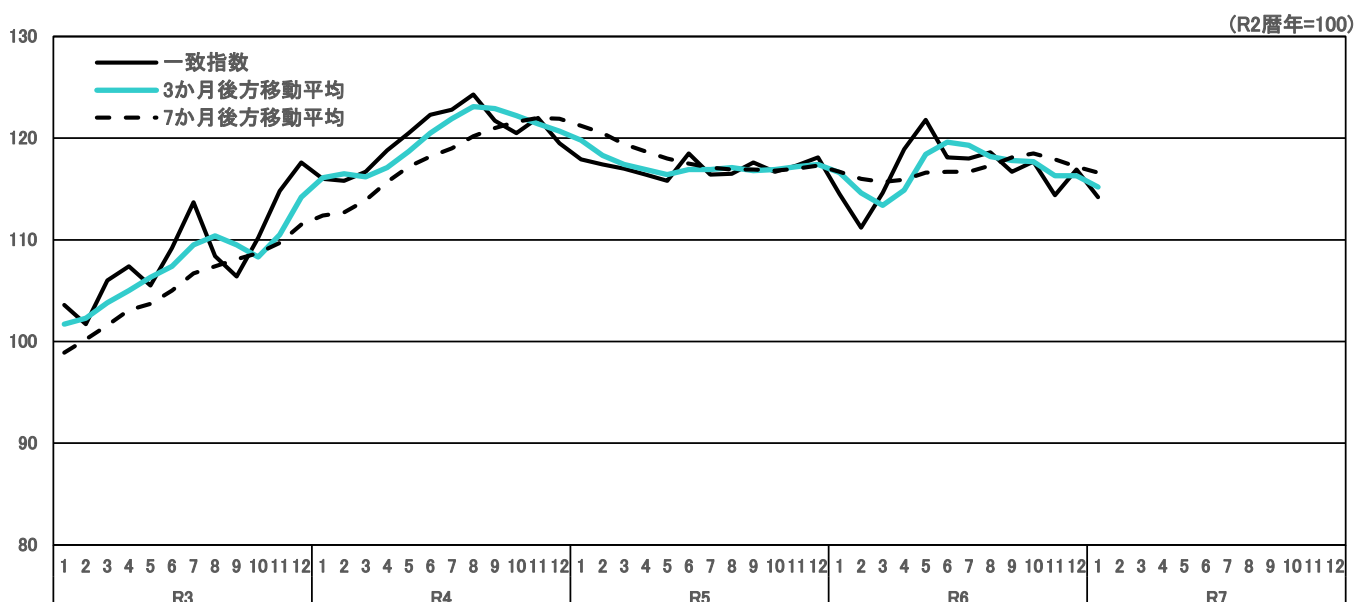
2. 一致指数の基調判断⁵

景気動向指数 (CI 一致指数) は、悪化を示している⁶。

3. 一致指数の個別系列ごとの寄与度⁷

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6:所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	0.45	C1:鉱工業指数(生産)	▲ 1.20
C3:輸入通関実績(四日市港)	0.29	C8:人件費比率	▲ 0.87
C5:有効求人倍率	0.17	C4:鉱工業指数(投資財、生産)	▲ 0.80
C7:百貨店・スーパー販売額(既存店)	0.02	C2:電力需要実績(特別高圧)	▲ 0.76
C9:延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	0.01		

4. 一致指数の推移



4 「3か月後方移動平均」とは、今月値を含む過去3か月分の平均値のことで、足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」とは、今月値を含む過去7か月分の平均値のことで、定着しつつある基調を表す。

5 「CIを用いた基調判断」は、内閣府の判断基準に準じて行っている。詳細は「利用の手引き」を参照(p24)。

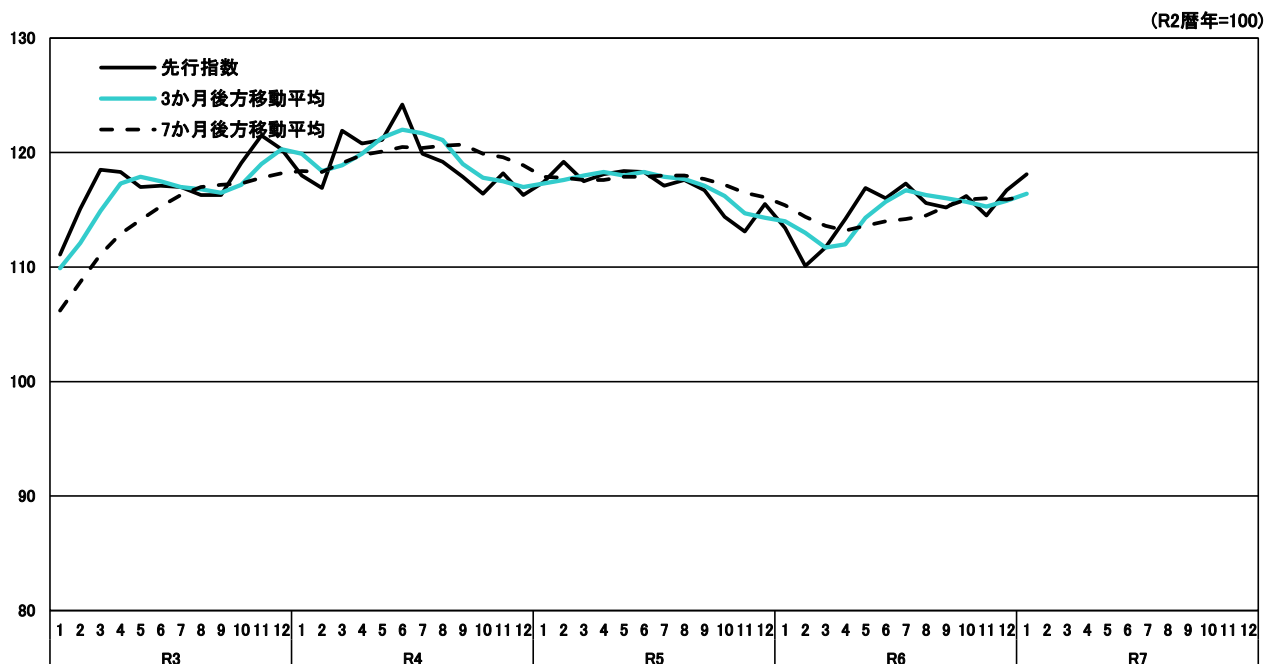
6 景気動向指数は、各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

7 CIの「寄与度」とは、CIの増減がどの採用系列の動きにより引き起こされているかの度合いを表す。

8 三重県景気動向指数 (CI) は、令和6年1月公表分から基準年を令和2年に変更している。

5. CI先行指数の動向

(1) 先行指数の推移

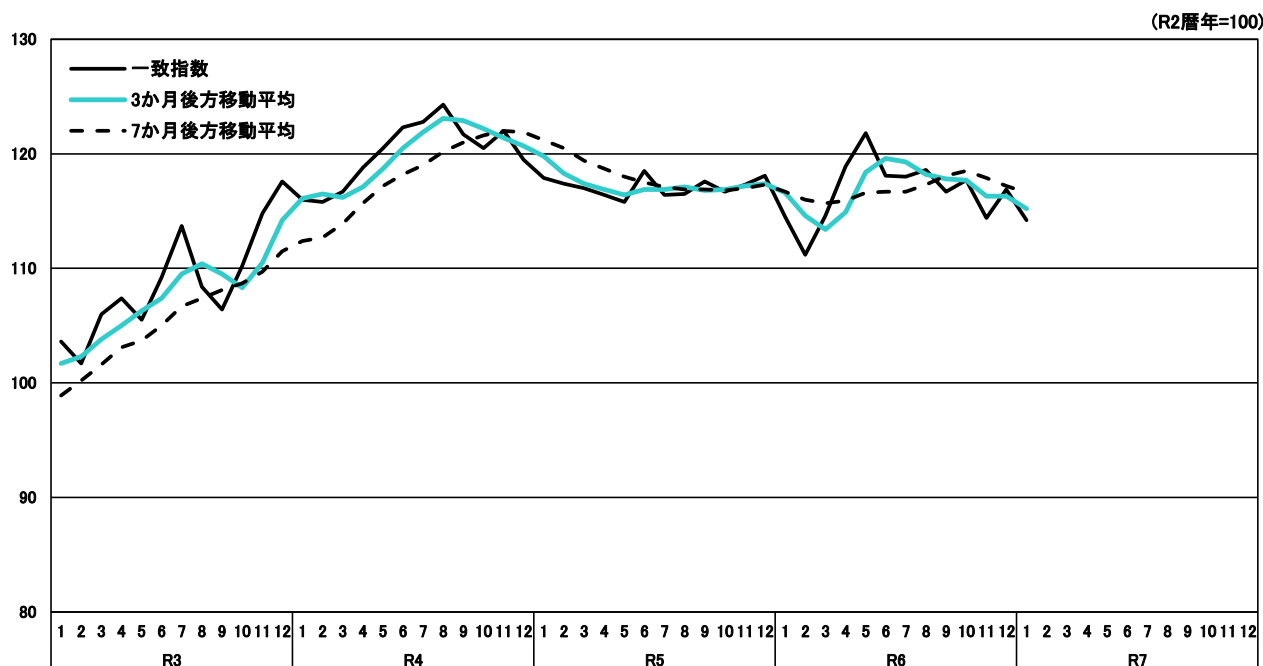


(2) 先行指数採用系列の寄与度

		令和6年 (2024年)					令和7年 (2025年)
		8月	9月	10月	11月	12月	1月
CI	先行指数	115.6	115.2	116.2	114.5	116.7	118.1
	前月差 (ポイント)	▲ 1.7	▲ 0.4	1.0	▲ 1.7	2.2	1.4
L1	鉱工業指数 (生産財、生産)	3.1	▲ 0.5	▲ 4.0	▲ 3.7	6.5	▲ 12.6
	寄与度	0.65	▲ 0.10	▲ 0.85	▲ 0.80	1.33	▲ 2.20
L2	新規求人数	▲ 5.3	▲ 1.7	7.2	▲ 13.0	8.1	10.8
	寄与度	▲ 0.64	▲ 0.20	0.81	▲ 1.53	0.90	1.36
L3	自動車(新車)登録台数	▲ 9.5	6.3	1.8	▲ 4.2	▲ 6.0	15.3
	寄与度	▲ 1.00	0.61	0.18	▲ 0.43	▲ 0.62	1.55
L4	新設住宅着工戸数	▲ 3.0	▲ 3.7	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 11.9	39.2
	寄与度	▲ 0.13	▲ 0.17	▲ 0.01	▲ 0.01	▲ 0.56	1.65
L5	中小企業業況判断DI (製造業、中部)	1.1	1.0	0.4	0.5	0.4	
	寄与度	0.34	0.31	0.12	0.15	0.12	
L6	東証株価指数	▲ 8.7	1.2	2.1	0.7	1.5	▲ 0.1
	寄与度	▲ 1.29	0.17	0.29	0.09	0.21	▲ 0.02
L7	日経商品指数(42種総合) (前年同月比)	▲ 1.1	0.8	0.1	▲ 1.1	1.4	▲ 0.7
	寄与度	▲ 0.33	0.23	0.03	▲ 0.32	0.41	▲ 0.24
L8	銀行貸出末残 (地域銀行、東海三県)	0.4	▲ 0.5	0.4	0.6	▲ 0.2	▲ 0.3
	寄与度	0.44	▲ 0.55	0.44	0.65	▲ 0.22	▲ 0.37
L9	景気ウォッチャー調査 (現状判断DI、東海)	0.5	▲ 3.5	▲ 0.9	1.8	2.2	▲ 1.9
	寄与度	0.11	▲ 0.79	▲ 0.21	0.42	0.50	▲ 0.49
一致トレンド成分							
	寄与度	0.14	0.08	0.16	0.11	0.14	0.12
3か月後方移動平均		116.3	116.0	115.7	115.3	115.8	116.4
	前月差 (ポイント)	▲ 0.43	▲ 0.27	▲ 0.36	▲ 0.37	0.50	0.63
7か月後方移動平均		114.5	115.3	115.9	116.0	115.9	116.2
	前月差 (ポイント)	0.31	0.73	0.64	0.05	▲ 0.03	0.30

6. CI一致指数の動向

(1) 一致指数の推移



(2) 一致指数採用系列の寄与度

		令和6年 (2024年)					令和7年 (2025年)
		8月	9月	10月	11月	12月	1月
C1	一致指数	118.6	116.7	117.7	114.4	116.9	114.2
	前月差 (ポイント)	0.6	▲ 1.9	1.0	▲ 3.3	2.5	▲ 2.7
C1	鉱工業指数 (生産)	1.6	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 5.4	2.9	▲ 6.2
	寄与度	0.28	▲ 0.10	▲ 0.12	▲ 0.92	0.46	▲ 1.20
C2	電力需要実績 (特別高圧)	▲ 0.6	0.3	▲ 2.0	▲ 0.9	3.4	▲ 2.6
	寄与度	▲ 0.15	0.09	▲ 0.54	▲ 0.24	0.88	▲ 0.76
C3	輸入通関実績 (四日市港)	▲ 5.6	▲ 2.5	▲ 7.4	7.4	0.1	4.2
	寄与度	▲ 0.11	0.00	▲ 0.23	0.37	0.09	0.29
C4	鉱工業指数 (投資財、生産)	▲ 1.6	▲ 8.8	21.5	▲ 11.3	7.6	▲ 6.7
	寄与度	▲ 0.17	▲ 0.99	1.14	▲ 1.25	0.72	▲ 0.80
C5	有効求人倍率	0.00	▲ 0.02	0.01	▲ 0.02	0.00	0.01
	寄与度	0.00	▲ 0.32	0.16	▲ 0.31	0.00	0.17
C6	所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)	▲ 2.6	0.9	3.9	▲ 2.5	▲ 2.1	3.0
	寄与度	▲ 0.37	0.09	0.51	▲ 0.32	▲ 0.27	0.45
C7	百貨店・スーパー販売額 (既存店調整値)	5.4	▲ 3.4	▲ 2.1	4.4	▲ 0.8	0.1
	寄与度	0.90	▲ 0.56	▲ 0.33	0.71	▲ 0.12	0.02
C8	人件費比率 (製造業)	▲ 0.02	0.00	0.01	0.05	▲ 0.03	0.05
	寄与度 (逆サイクル)	0.32	0.00	▲ 0.16	▲ 0.78	0.47	▲ 0.87
C9	延べ宿泊者数 (従業者数10人以上)	▲ 1.0	▲ 1.8	5.9	▲ 6.2	2.8	
	寄与度	▲ 0.06	▲ 0.13	0.56	▲ 0.54	0.28	0.01
3か月後方移動平均		118.2	117.8	117.7	116.3	116.3	115.2
	前月差 (ポイント)	▲ 1.07	▲ 0.46	▲ 0.10	▲ 1.40	0.06	▲ 1.16
7か月後方移動平均		117.3	118.1	118.5	117.9	117.2	116.6
	前月差 (ポイント)	0.58	0.79	0.44	▲ 0.64	▲ 0.70	▲ 0.56

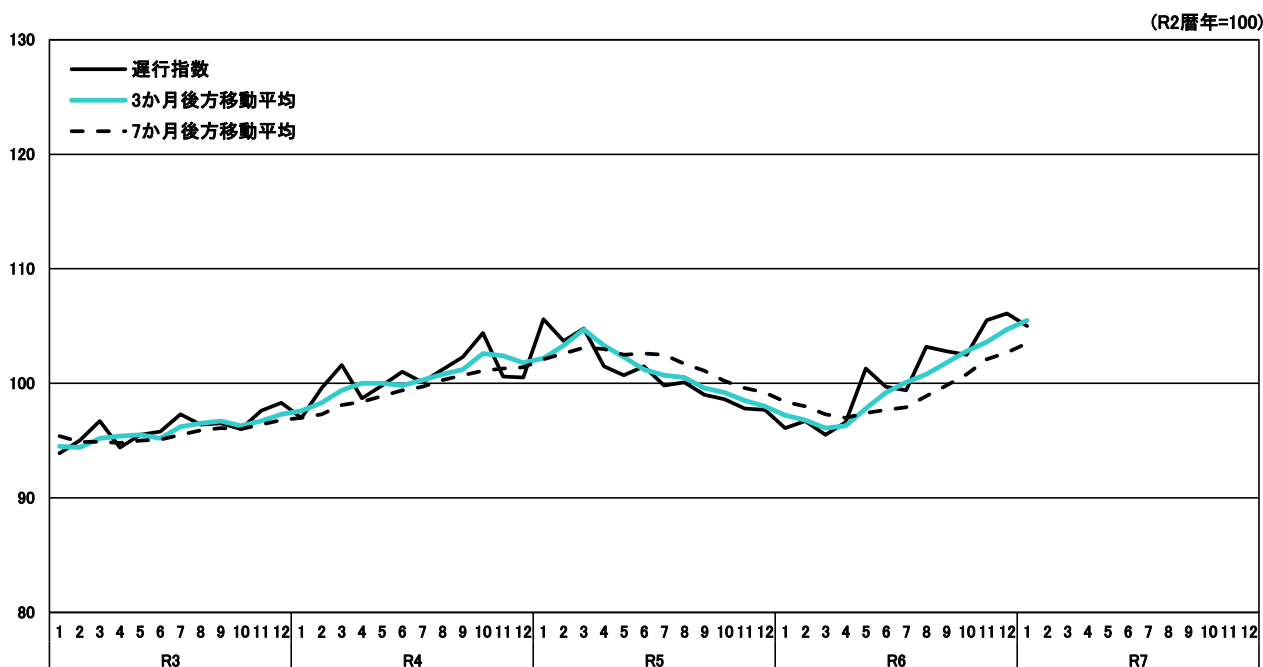
(注)

各採用系列の変化は、前月からの変化と長期的な傾向(トレンド)の変化とに分かれる。資料作成時点において数値が未発表の系列については、前月からの変化は計算されないが、トレンドの変化は過去60か月の期間における発表済みのデータを用いて計算される。そのため、数値が未発表の系列については、トレンドの変化のみによる寄与度を表示している。

また、「一致トレンド」(一致系列を構成する個別系列のトレンドを合成したもの)が、先行系列及び遅行系列全体のトレンドとして使用されるため、同系列ではトレンドの変化による寄与が個別系列において存在しない。このため、同系列を構成する個別系列のうち、数値が未発表の系列については、寄与度が存在しない。

7. GI遅行指数の動向

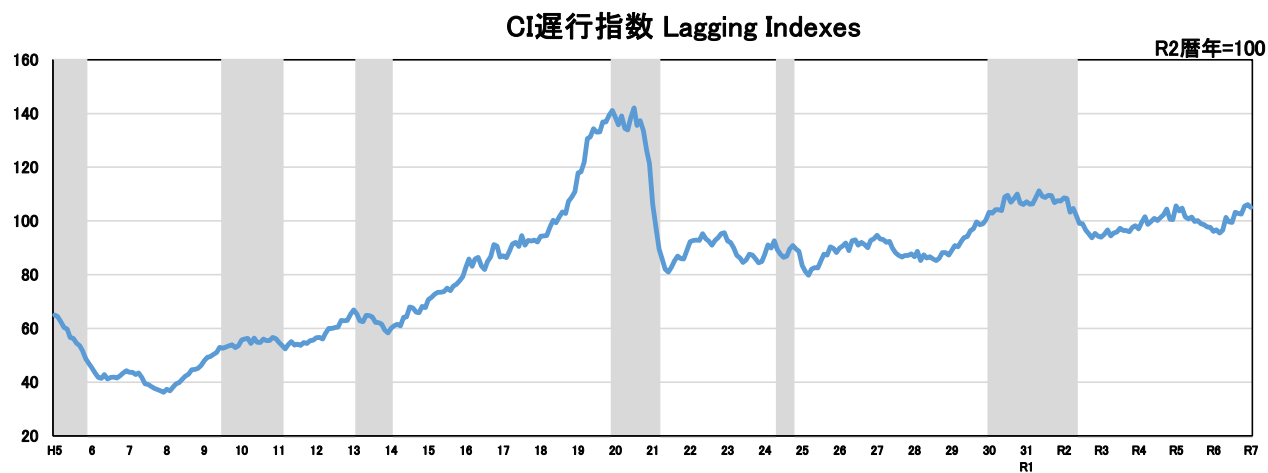
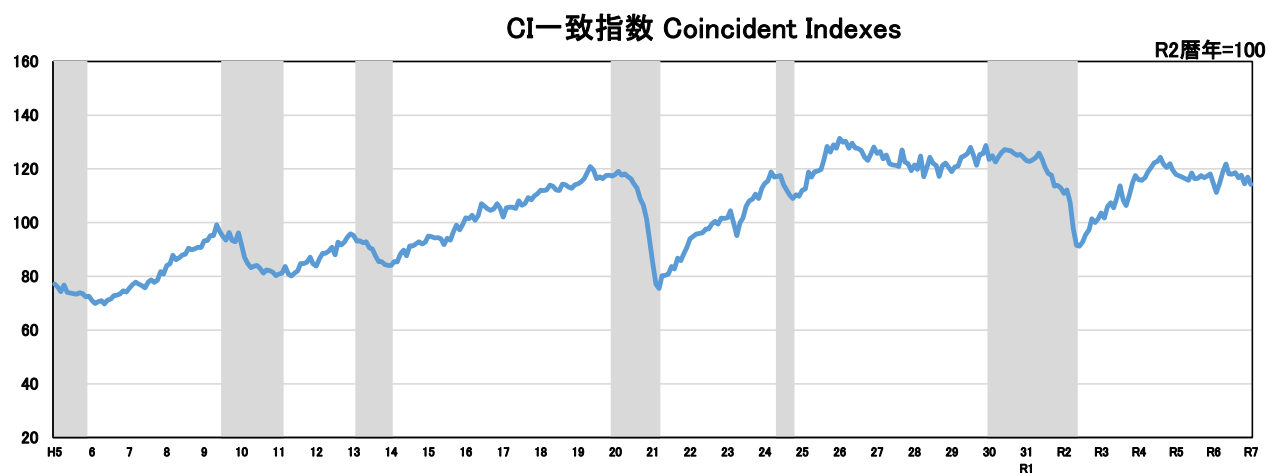
(1) 遅行指数の推移



(2) 遅行指数採用系列の寄与度

		令和6年 (2024年)					令和7年 (2025年)
		8月	9月	10月	11月	12月	1月
GI 遅行指数		103.2	102.8	102.5	105.5	106.1	105.0
	前月差 (ポイント)	3.8	▲ 0.4	▲ 0.3	3.0	0.6	▲ 1.1
LG1 鉱工業指数	前月比伸び率 (%)	7.5	3.9	▲ 8.0	2.3	0.5	▲ 5.5
(製造業、在庫)	寄与度	1.58	0.86	▲ 1.83	0.52	0.10	▲ 1.29
LG2 きまって支給する給与	前月比伸び率 (%)	▲ 0.2	▲ 0.4	0.8	▲ 0.1	0.4	0.4
(製造業、30人以上)	寄与度	▲ 0.14	▲ 0.28	0.56	▲ 0.07	0.29	0.29
LG3 常用雇用指数	前月比伸び率 (%)	▲ 0.2	▲ 0.6	0.5	0.1	▲ 0.6	▲ 0.7
(製造業、30人以上)	寄与度	▲ 0.33	▲ 1.00	0.83	0.17	▲ 1.03	▲ 1.20
LG4 雇用保険受給者実人員	前月比伸び率 (%)	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.2	0.7	1.2	5.3
	寄与度 (逆サイクル)	0.15	0.05	0.06	▲ 0.25	▲ 0.46	▲ 2.01
LG5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	前月差	12.7	▲ 11.7	▲ 21.5	20.6	3.8	7.5
(前年同月比)	寄与度	0.48	▲ 0.45	▲ 0.83	0.81	0.15	0.30
LG6 法人事業税調定額	前月比伸び率 (%)	14.7	▲ 2.7	7.4	▲ 1.9	▲ 41.1	109.2
	寄与度	0.50	▲ 0.10	0.27	▲ 0.07	▲ 2.00	2.16
LG7 貸出約定平均金利	前月差	0.009	0.023	0.007	0.008	0.062	0.017
(地元地域銀行、総合ストック)	寄与度	0.51	1.32	0.40	0.46	2.56	1.00
LG8 消費者物価指数(総合、津市)	前月差	0.6	▲ 0.6	0.1	0.9	0.6	▲ 0.3
(前年同月比)	寄与度	0.85	▲ 0.86	0.14	1.30	0.88	▲ 0.44
一致トレンド成分							
	寄与度	0.12	0.07	0.14	0.10	0.12	0.11
3か月後方移動平均		100.8	101.8	102.8	103.6	104.7	105.5
	前月差 (ポイント)	0.64	1.03	1.03	0.77	1.10	0.83
7か月後方移動平均		98.9	99.8	100.8	102.1	102.7	103.5
	前月差 (ポイント)	1.01	0.88	1.00	1.27	0.68	0.76

8. CI時系列グラフ



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

9. CI指数表

(1) 先行指数 (R2曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	103.3	105.1	107.0	108.4	112.7	111.3	113.6	115.6	118.2	119.3	121.2	121.8
H26(2014)	121.8	119.7	119.0	114.8	113.9	115.7	117.5	117.4	119.3	116.6	116.3	116.8
H27(2015)	115.6	117.2	118.2	117.4	118.9	118.6	117.4	115.5	115.2	116.0	115.5	113.5
H28(2016)	112.7	109.6	109.8	109.8	109.7	109.6	110.2	110.5	111.6	113.7	113.6	117.5
H29(2017)	118.8	119.4	120.1	120.0	120.8	121.7	120.4	120.4	119.2	119.1	119.7	120.2
H30(2018)	118.7	118.1	117.1	119.1	118.3	119.9	117.8	116.3	114.8	112.2	110.8	109.9
H31/R1(2019)	108.0	107.4	108.2	108.1	108.0	105.5	104.2	102.9	103.2	102.4	103.0	102.8
R2(2020)	102.4	101.5	92.8	87.8	89.1	93.8	98.0	101.3	105.7	109.0	108.5	110.0
R3(2021)	111.1	115.1	118.5	118.3	117.0	117.1	117.0	116.3	116.3	119.1	121.5	120.3
R4(2022)	118.0	116.9	121.9	120.8	121.1	124.2	119.9	119.2	117.9	116.4	118.2	116.3
R5(2023)	117.4	119.2	117.5	118.1	118.4	118.3	117.1	117.6	116.7	114.4	113.1	115.5
R6(2024)	113.4	110.1	111.7	114.2	116.9	116.0	117.3	115.6	115.2	116.2	114.5	116.7
R7(2025)	118.1											

(2) 一致指数 (R2曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	112.1	112.6	118.8	116.9	119.0	119.2	119.8	123.4	128.4	126.3	129.0	127.7
H26(2014)	131.4	129.9	130.3	127.7	129.6	127.8	127.5	126.8	124.4	123.1	125.4	128.2
H27(2015)	125.8	126.5	123.7	125.2	122.0	121.5	121.4	120.9	127.1	122.5	121.9	119.3
H28(2016)	121.5	119.8	124.8	117.1	120.3	124.4	122.1	121.3	117.2	121.2	122.2	120.5
H29(2017)	119.0	120.8	121.0	124.3	124.8	125.6	128.0	125.2	121.4	125.4	125.6	128.8
H30(2018)	123.5	124.9	122.5	124.5	126.1	127.2	127.0	126.7	125.8	125.0	125.4	124.4
H31/R1(2019)	123.0	122.8	123.4	124.2	125.9	123.5	120.5	118.3	117.7	113.6	113.9	112.9
R2(2020)	110.9	112.2	107.7	97.8	91.6	91.2	92.8	95.6	97.3	101.4	100.0	101.5
R3(2021)	103.6	101.7	106.0	107.4	105.5	109.2	113.7	108.4	106.4	110.2	114.8	117.6
R4(2022)	116.0	115.8	116.7	118.8	120.5	122.3	122.8	124.3	121.7	120.5	122.0	119.5
R5(2023)	117.9	117.4	117.0	116.4	115.8	118.5	116.4	116.5	117.6	116.7	117.3	118.1
R6(2024)	114.5	111.2	114.6	118.9	121.8	118.1	118.0	118.6	116.7	117.7	114.4	116.9
R7(2025)	114.2											

(3) 遅行指数 (R2曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	83.5	81.2	79.8	82.0	82.6	82.5	85.3	87.6	87.3	90.4	89.8	88.2
H26(2014)	89.9	90.7	91.8	89.0	92.6	93.0	91.0	92.0	91.2	90.0	92.7	93.3
H27(2015)	94.7	93.2	93.1	92.1	92.4	89.9	88.1	87.1	86.6	87.1	87.1	87.8
H28(2016)	86.7	88.7	85.2	87.4	86.2	86.7	85.9	85.3	86.1	88.2	88.2	87.3
H29(2017)	89.0	90.8	90.4	92.4	93.8	94.2	96.5	97.1	99.7	98.6	98.9	100.4
H30(2018)	103.3	102.9	104.2	104.2	103.9	109.0	109.6	106.9	108.4	110.0	106.7	106.1
H31/R1(2019)	107.2	106.2	106.4	108.7	111.2	109.2	108.7	109.6	109.4	106.8	107.5	107.4
R2(2020)	108.6	108.4	103.3	104.7	101.8	99.1	99.0	96.6	95.2	93.7	95.4	94.3
R3(2021)	93.9	95.0	96.7	94.4	95.5	95.8	97.3	96.4	96.5	96.0	97.6	98.3
R4(2022)	97.0	99.6	101.6	98.7	99.8	101.0	100.1	101.2	102.3	104.4	100.6	100.5
R5(2023)	105.6	103.7	104.8	101.5	100.7	101.5	99.8	100.1	99.0	98.6	97.8	97.7
R6(2024)	96.1	96.7	95.5	96.6	101.3	99.7	99.4	103.2	102.8	102.5	105.5	106.1
R7(2025)	105.0											

三重県景気動向指数 (DI) (速報) 令和7年1月分の概要

10. 景気動向指数 (DI)

令和7年1月のDIの速報値は、先行指数75.0%、一致指数25.0%、遅行指数62.5%となった。

	令和6年 10月	11月	12月	令和7年 1月
先行指数	22.2%	44.4%	66.7%	75.0%
一致指数	55.6%	11.1%	44.4%	25.0%
遅行指数	75.0%	50.0%	50.0%	62.5%

11. 景気の動向

一致指数（景気の現状を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを3か月連続で下回った。先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを2か月連続で上回った。

12. 個別系列の動き (3か月前と比較)

(1) 先行系列

プラス指標……新規求人数(2か月連続)、自動車(新車)登録台数(2か月ぶり)、新設住宅着工戸数(6か月ぶり)、東証株価指数(3か月連続)、銀行貸出未残(地域銀行、東海三県)(4か月連続)、景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)(2か月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(生産財、生産)(4か月連続)、日経商品指数(42種総合)(2か月ぶり)

(2) 一致系列

プラス指標……輸入通関実績(四日市港)(6か月ぶり)、百貨店・スーパー販売(既存店)(2か月連続)、

マイナス指標…鉱工業指数(生産)(3か月連続)、電力需要実績(特別高圧)(2か月ぶり)、鉱工業指数(投資財、生産)(2か月ぶり)、有効求人倍率(26か月連続)、所定外労働時間指数(製造業、5人以上)(2か月連続)、人件費比率(製造業)* (3か月連続)

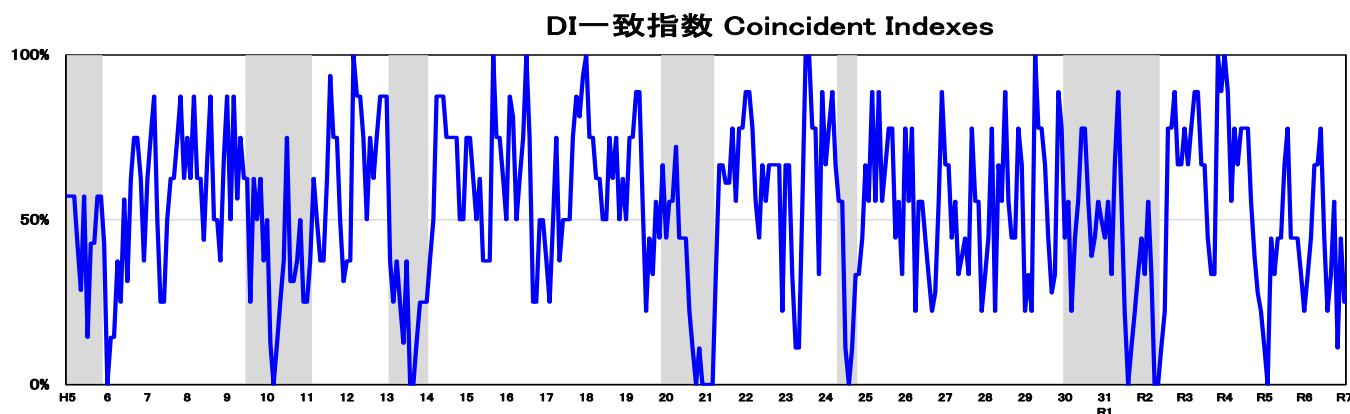
(3) 遅行系列

プラス指標……きまって支給する給与(製造業、30人以上)(21か月連続)、家計消費支出(二人以上の世帯、津市)(2か月連続)、法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)(2か月ぶり)、貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)(12か月連続)、消費者物価指数(総合、津市)(4か月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(製造工業、在庫)(3か月連続)、常用雇用指数(製造業、30人以上)(6か月連続)、雇用保険受給者実人員*(3か月連続)

*は逆サイクル(景気の動きに対して逆の動き)を示す。

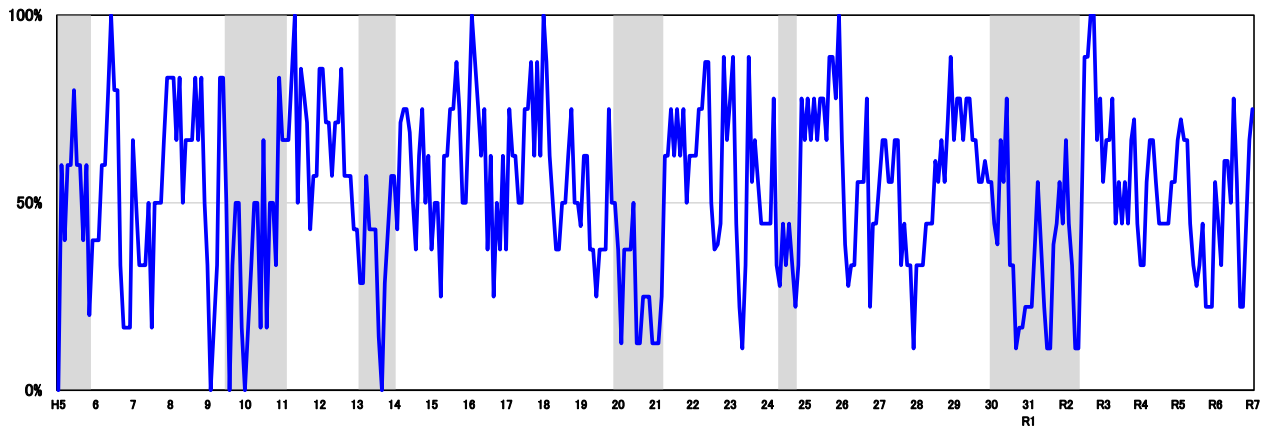
13. DI 一致指数の推移



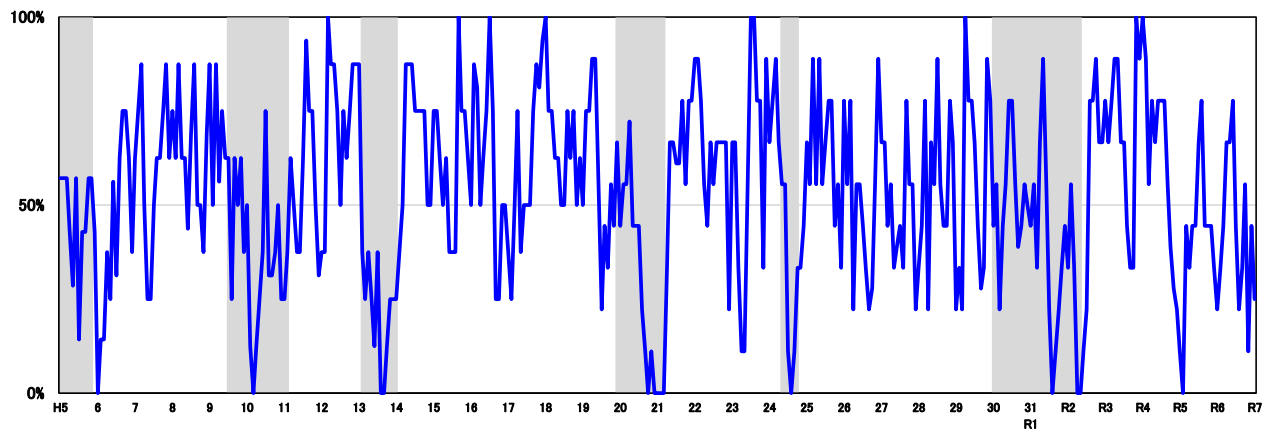
注. DIとはDiffusion Indexの略で、採用系列の各指標が判断時点の3か月前に比べて好転すればプラス、悪化すればマイナスとし、全体に占めるそれらの符号数の比率で景気の方角性を示す。

14. DI時系列グラフ

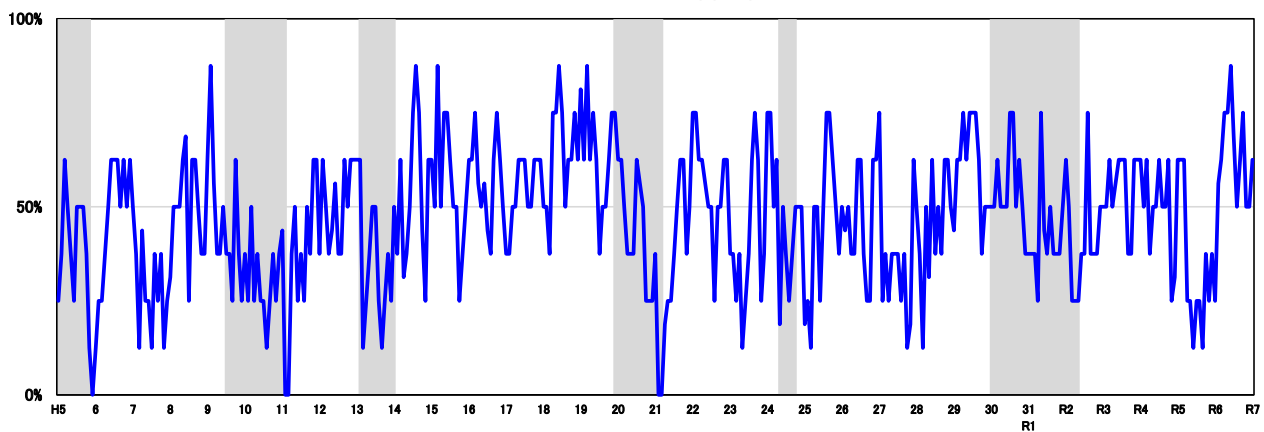
DI先行指数 Leading Indexes



DI一致指数 Coincident Indexes



DI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

15. DI指数表

(1) 先行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	66.7	77.8	66.7	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	88.9	88.9	77.8	100.0
H26(2014)	66.7	38.9	27.8	33.3	33.3	55.6	55.6	55.6	77.8	22.2	44.4	44.4
H27(2015)	55.6	66.7	66.7	55.6	55.6	66.7	66.7	33.3	44.4	33.3	33.3	11.1
H28(2016)	33.3	33.3	33.3	44.4	44.4	44.4	61.1	55.6	66.7	55.6	72.2	88.9
H29(2017)	66.7	77.8	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	66.7	55.6	55.6	61.1	55.6
H30(2018)	55.6	44.4	38.9	66.7	55.6	77.8	33.3	33.3	11.1	16.7	16.7	22.2
H31/R1(2019)	22.2	22.2	38.9	55.6	38.9	22.2	11.1	11.1	38.9	44.4	55.6	44.4
R2(2020)	66.7	44.4	33.3	11.1	11.1	44.4	88.9	88.9	100.0	100.0	66.7	77.8
R3(2021)	55.6	66.7	66.7	77.8	44.4	55.6	44.4	55.6	44.4	66.7	72.2	44.4
R4(2022)	33.3	33.3	55.6	66.7	66.7	55.6	44.4	44.4	44.4	44.4	55.6	55.6
R5(2023)	66.7	72.2	66.7	66.7	44.4	33.3	27.8	33.3	44.4	22.2	22.2	22.2
R6(2024)	55.6	44.4	33.3	61.1	61.1	50.0	77.8	55.6	22.2	22.2	44.4	66.7
R7(2025)	75.0											

(2) 一致指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	66.7	55.6	88.9	55.6	88.9	55.6	66.7	77.8	77.8	44.4	55.6	33.3
H26(2014)	77.8	55.6	77.8	22.2	55.6	55.6	44.4	33.3	22.2	27.8	55.6	88.9
H27(2015)	66.7	66.7	44.4	55.6	33.3	38.9	44.4	33.3	77.8	55.6	55.6	22.2
H28(2016)	33.3	44.4	77.8	22.2	66.7	55.6	88.9	55.6	44.4	44.4	77.8	66.7
H29(2017)	22.2	33.3	22.2	100.0	77.8	77.8	66.7	44.4	27.8	33.3	88.9	77.8
H30(2018)	44.4	55.6	22.2	44.4	55.6	77.8	77.8	55.6	38.9	44.4	55.6	50.0
H31/R1(2019)	44.4	55.6	33.3	66.7	88.9	55.6	22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	44.4
R2(2020)	33.3	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	22.2	77.8	77.8	88.9	66.7	66.7
R3(2021)	77.8	66.7	77.8	88.9	88.9	66.7	66.7	44.4	33.3	33.3	100.0	88.9
R4(2022)	100.0	88.9	55.6	77.8	66.7	77.8	77.8	77.8	55.6	38.9	27.8	22.2
R5(2023)	11.1	0.0	44.4	33.3	44.4	44.4	66.7	77.8	44.4	44.4	44.4	33.3
R6(2024)	22.2	33.3	44.4	66.7	66.7	77.8	44.4	22.2	33.3	55.6	11.1	44.4
R7(2025)	25.0											

(3) 遅行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	18.8	25.0	12.5	50.0	50.0	25.0	50.0	75.0	75.0	62.5	50.0	37.5
H26(2014)	50.0	43.8	50.0	37.5	37.5	62.5	62.5	37.5	25.0	25.0	62.5	62.5
H27(2015)	75.0	25.0	37.5	25.0	37.5	37.5	37.5	25.0	37.5	12.5	18.8	62.5
H28(2016)	50.0	37.5	12.5	50.0	31.3	62.5	37.5	50.0	37.5	62.5	62.5	50.0
H29(2017)	43.8	62.5	62.5	75.0	62.5	75.0	75.0	75.0	62.5	37.5	50.0	50.0
H30(2018)	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	50.0	75.0	75.0	50.0	62.5	50.0	37.5
H31/R1(2019)	37.5	37.5	37.5	25.0	75.0	43.8	37.5	50.0	37.5	37.5	37.5	50.0
R2(2020)	62.5	50.0	25.0	25.0	25.0	37.5	37.5	75.0	37.5	37.5	37.5	50.0
R3(2021)	50.0	50.0	62.5	50.0	56.3	62.5	62.5	62.5	37.5	37.5	62.5	62.5
R4(2022)	62.5	50.0	62.5	37.5	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	62.5	25.0	31.3
R5(2023)	62.5	62.5	62.5	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	37.5	25.0	37.5
R6(2024)	25.0	56.3	62.5	75.0	75.0	87.5	68.8	50.0	62.5	75.0	50.0	50.0
R7(2025)	62.5											

16. 個別系列の数値

(1) 先行系列

	鉱工業指数 (生産材・生産)		新規求人		自動車新車登録台数		新設住宅着工戸数		中小企業状況判断DI (製造業・中部)		東証株価指数		白経商品指数 (42種総合)		銀行貸出残 (地域銀行・東海三県)		景気ウォッチャー調査 (現状判断DI・東海)	
	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値
R5	94.6	12,147	11,250	4,494	747	824	—	▲ 11.5	1925.82	251.605	11.1	5.2	47.9					
1	98.3	12,521	11,653	4,980	708	845	—	▲ 11.5	1985.51	253.175	8.4	5.2	49.3					
2	94.1	11,746	11,232	4,496	803	790	▲ 11.5	▲ 9.3	1989.46	253.199	4.8	5.7	51.3					
3	95.9	10,604	10,955	3,811	725	773	—	▲ 9.3	2016.47	252.465	2.0	5.7	54.5					
4	93.8	10,576	11,335	3,574	768	804	—	▲ 9.3	2125.76	251.557	1.5	5.7	54.1					
5	92.8	11,310	11,208	4,480	839	765	▲ 9.3	▲ 9.3	2255.94	253.798	1.3	5.5	53.2					
6	90.4	10,483	10,842	4,406	752	706	—	▲ 9.9	2273.04	255.969	3.1	5.0	54.5					
7	90.8	10,245	10,854	3,975	883	799	—	▲ 9.9	2284.19	257.947	3.6	4.9	52.2					
8	84.4	11,358	11,110	4,996	908	866	▲ 9.9	▲ 9.9	2379.55	257.261	4.1	4.9	51.8					
9	90.3	11,343	10,558	4,514	733	705	—	▲ 16.1	2270.78	257.368	3.5	4.5	51.8					
10	93.5	10,223	10,471	4,563	638	622	—	▲ 16.1	2366.32	258.467	3.1	4.3	47.7					
11	98.8	10,429	10,993	4,377	720	759	▲ 16.1	▲ 16.1	2346.20	257.071	2.9	4.2	48.9					
12	91.1	11,687	10,660	4,038	757	815	—	▲ 15.8	2494.07	259.140	3.0	3.8	50.4					
R6	86.3	10,811	10,293	4,186	501	644	—	▲ 15.8	2606.11	259.591	2.5	3.7	49.0					
1	90.4	10,495	10,488	5,404	635	658	▲ 15.8	▲ 15.8	2728.81	263.801	4.2	3.6	48.8					
2	95.6	10,792	10,979	3,790	610	635	—	▲ 15.8	2707.57	269.169	6.6	2.9	47.0					
3	106.3	9,523	9,903	3,638	674	679	—	▲ 15.8	2740.90	272.813	8.4	3.2	47.5					
4	99.7	9,689	10,181	4,462	675	657	▲ 15.8	▲ 15.8	2758.43	272.628	7.4	3.4	47.2					
5	103.2	10,615	10,505	4,856	732	668	—	▲ 12.7	2843.31	266.850	4.3	3.2	48.8					
6	106.4	9,180	9,944	3,687	701	648	—	▲ 12.7	2596.40	266.219	3.2	3.6	49.3					
7	105.9	9,701	9,772	4,834	663	624	▲ 12.7	▲ 12.7	2625.79	267.463	4.0	3.1	45.8					
8	101.7	11,456	10,477	4,714	645	623	—	▲ 11.4	2683.52	267.866	4.1	3.5	44.9					
9	97.9	8,895	9,113	4,590	634	622	—	▲ 11.4	2701.50	266.326	3.0	4.1	46.7					
10	104.3	9,281	9,847	3,766	524	548	▲ 11.4	▲ 11.4	2741.27	268.289	4.4	3.9	48.9					
11	91.2	11,996	10,911	4,540	718	763	—	▲ 11.4	2738.42	268.754	4.4	3.6	47.0					
12	91.2	11,996	10,911	4,540	718	763	—	▲ 11.4	2738.42	268.754	4.4	3.6	47.0					

(2)一致系列

RS	鉱工業指数 (生産)		電力需要実績 (特別高圧)		輸入通関実績 (四日市港)		鉱工業指数 (投資財・生産)		有求人倍率		所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)		百貨店・スーパー販売額 (既存店調整値)		人件費比率 (製造業、逆サイクル)		きまって支給する給与 (製造業、30人以上)		常用雇用指数 (製造業、30人以上)		鉱工業指数 (製造工業、生産)		国内企業物価指数 (工業製品)		延べ宿泊者数 (従業者数10人以上)						
	R2=100		1,000kWh		百万円		R2=100		倍		R2=100		%		R2=100		R2=100		R2=100		R2=100		R2=100		R2=100		人泊				
	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値		
1	99	736,588	760,153	205,616	202,877	113.4	1.40	109.8	113.3	1.8	0.86	101.3	98.4	99.0	117.0	453,220	536,891														
2	101.4	676,100	795,419	196,143	190,061	111.6	1.38	118.2	112.7	▲ 0.7	0.83	100.2	99.1	101.4	117.3	498,940	531,333														
3	100.4	740,704	742,833	213,180	201,113	122.0	1.35	110.6	108.0	▲ 1.2	0.84	99.9	98.8	100.4	117.6	622,160	539,601														
4	99.8	722,026	754,468	190,193	190,003	120.6	1.33	109.8	109.0	0.4	0.84	100.5	98.6	99.8	118.3	455,020	495,664														
5	99.2	728,346	757,369	151,746	164,227	117.4	1.32	102.3	112.8	0.5	0.85	101.5	98.4	99.2	118.3	494,080	491,622														
6	99.7	781,886	764,307	160,985	178,476	142.5	1.31	109.8	115.3	2.1	0.84	102.2	98.4	99.7	118.8	420,010	512,833														
7	100.4	824,776	770,819	157,520	171,217	125.8	1.28	113.6	113.3	2.1	0.84	101.9	98.3	100.4	119.2	456,010	462,954														
8	100.1	815,423	768,542	182,828	161,509	124.2	1.27	108.3	113.6	1.7	0.84	102.4	98.3	100.1	120.0	600,150	500,125														
9	98.9	817,692	772,136	187,829	186,709	126.6	1.28	115.2	115.5	▲ 1.1	0.85	103.0	98.1	98.9	119.8	493,670	528,555														
10	101.3	763,382	728,418	196,473	204,022	121.9	1.27	113.6	111.9	0.6	0.83	102.9	97.7	101.3	118.6	545,030	526,599														
11	100.8	739,572	756,209	226,522	234,495	116.8	1.26	118.9	109.3	0.4	0.83	102.5	97.8	100.8	120.0	597,430	518,602														
12	104	748,218	767,641	235,087	220,119	124.7	1.25	111.4	108.2	▲ 1.2	0.81	103.5	97.8	104.0	120.3	533,660	503,928														
R6	1	95.5	726,841	750,094	188,358	113.8	1.25	104.5	108.3	▲ 0.1	0.88	104.0	97.3	95.5	120.4	458,790	542,947														
2	85.1	710,915	763,604	189,927	182,974	93.4	1.23	105.4	101.7	2.5	0.98	103.0	97.3	85.1	120.5	494,490	561,920														
3	91.5	764,407	773,691	198,940	201,153	92.9	1.22	109.2	107.5	4.0	0.92	103.9	97.8	91.5	120.8	640,320	585,351														
4	100.3	746,717	777,021	221,591	206,131	112.6	1.20	112.0	112.9	▲ 0.7	0.83	104.2	97.6	100.3	121.6	551,100	580,717														
5	113.8	762,253	789,082	199,357	213,444	133.4	1.19	100.2	110.2	▲ 1.9	0.75	106.7	97.7	113.8	122.0	560,260	551,980														
6	100.8	791,694	780,763	189,425	217,480	105.7	1.16	105.3	108.3	2.9	0.84	105.9	97.8	100.8	122.2	459,240	569,777														
7	103.5	851,147	788,829	207,996	213,988	102.3	1.16	108.4	108.3	▲ 1.4	0.83	107.2	97.8	103.5	122.5	547,530	567,389														
8	105.2	828,877	784,383	219,185	202,014	100.7	1.16	100.9	105.5	4.0	0.81	107.0	97.6	105.2	122.2	696,130	561,848														
9	104.5	831,695	786,845	200,795	197,051	91.8	1.14	107.7	106.4	0.6	0.81	106.6	97.0	104.5	122.5	517,130	551,900														
10	103.7	814,115	770,942	180,767	182,409	111.5	1.15	112.8	110.5	▲ 1.5	0.82	107.4	97.5	103.7	122.8	595,110	584,567														
11	98.1	745,221	763,845	180,889	195,979	98.9	1.13	115.1	107.7	2.9	0.87	107.3	97.6	98.1	122.9	631,180	548,375														
12	100.9	772,976	789,557	221,974	196,263	106.4	1.13	110.0	105.4	2.1	0.84	107.7	97.0	100.9	123.0	589,460	563,537														
R7	1	94.6	747,021	769,331	208,280	204,597	89.3	1.14	103.8	108.6	2.2	0.89	108.1	96.3	94.6	589,460	563,537														

(注1)人件費比率(製造業)=

(常用雇用指数(製造業、30人以上)×名目定期給与指数(製造業、30人以上))÷(鉱工業指数(製造工業、生産)×国内企業物価指数(工業製品))

(注2)電力需要実績(特別高圧)の原数値について、未公表である12、1月分の数値を以下により推計している。

(12月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の10月の増減率)

(1月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の11月の増減率)

(注3)所定外労働時間指数(製造業、5人以上)の数値について、令和6年1月以降ベンチマーク実施の参考値から算出の対前年比から算出

(3) 運行指数

	鉱工業指数		きまって支給する給与 (製造業、30人以上)		常用雇用指数 (製造業、30人以上)		雇用保険受給者人員 (注1) (注2)		家計消費支出 (二人以上の世帯、津市)		法人事業税+地方法人特別税 (現年度+前年度)		買入約定平均金利 (地元地域銀行)		消費者物価指数 (総合、津市)	
	RZ=100 季節調整値	原数値	RZ=100 季節調整値	原数値	RZ=100 季節調整値	原数値	人	原数値	円	%	円	%	RZ=100	%		
R5 1	93.8	100.2	101.3	98.4	98.2	6,036	5,680	360,699	30.7	1,405,632,000	0.696	8,033,325,714	104.6	4.9		
2	97.6	100.3	100.2	99.1	98.2	6,098	5,470	265,868	7.0	6,905,494,800	0.686	9,244,303,614	104.0	3.6		
3	95.8	100.1	99.9	98.8	98.1	6,102	5,541	516,483	53.8	3,388,376,100	0.697	8,029,327,251	104.4	3.5		
4	95.0	100.5	100.5	98.6	99.1	6,147	5,483	355,377	21.3	2,003,789,400	0.695	6,261,779,375	104.8	3.3		
5	96.7	100.1	101.5	98.9	98.9	6,281	6,350	256,404	▲ 21.4	23,228,738,900	0.683	8,462,564,262	104.7	3.2		
6	96.4	103.1	102.2	98.8	98.4	6,354	6,627	325,013	37.0	13,870,035,600	0.688	7,405,251,255	104.6	2.8		
7	94.6	102.4	101.9	98.6	98.3	6,445	7,070	310,223	13.3	2,236,730,400	0.686	7,848,176,842	105.4	3.0		
8	96.4	101.4	102.4	98.4	98.3	6,412	7,280	296,981	19.4	7,136,563,300	0.684	8,165,404,233	105.4	2.3		
9	91.6	102.9	103.0	98.0	98.1	6,439	6,845	284,483	20.0	1,759,810,000	0.686	7,354,586,777	105.8	2.4		
10	89.5	103.9	102.9	97.8	97.7	6,518	6,850	391,309	42.0	2,523,961,200	0.685	7,912,104,075	106.3	2.4		
11	89.8	103.7	102.5	97.8	97.8	6,461	6,513	311,032	25.7	29,274,766,700	0.683	7,912,099,108	106.0	2.0		
12	90.9	103.4	103.5	97.7	97.7	6,382	6,018	316,087	▲ 2.5	2,247,960,000	0.685	7,805,496,111	105.9	1.5		
R6 1	85.7	102.6	104.0	97.3	96.9	6,273	5,991	274,204	▲ 24.0	1,354,585,300	0.684	7,829,972,832	106.4	1.7		
2	82.4	102.8	103.0	97.0	97.0	6,317	5,755	292,180	9.9	7,684,700,100	0.684	9,475,585,820	106.1	2.0		
3	82.7	103.9	103.9	96.9	97.8	6,327	5,574	341,026	▲ 34.0	2,334,506,700	0.694	6,095,317,755	106.4	2.0		
4	82.0	104.1	104.2	97.6	98.2	6,439	5,956	274,344	▲ 22.8	2,586,047,600	0.697	8,288,614,103	107.1	2.2		
5	82.7	105.5	106.7	98.1	97.7	6,453	6,421	270,748	5.6	30,761,947,300	0.700	10,209,740,276	107.5	2.7		
6	86.3	106.7	105.9	98.1	97.8	6,529	6,692	301,662	▲ 7.2	11,236,096,500	0.702	6,774,621,157	107.5	2.8		
7	83.0	107.7	107.2	97.8	97.8	6,565	7,477	286,464	▲ 7.7	2,061,026,000	0.705	7,690,395,522	107.8	2.2		
8	89.2	106.0	107.0	97.8	97.6	6,538	7,296	313,786	50.0	7,645,119,500	0.714	8,817,900,231	108.4	2.8		
9	92.7	106.7	106.6	97.1	97.0	6,530	6,941	265,522	▲ 6.7	2,007,572,600	0.737	8,579,370,085	108.1	2.2		
10	85.3	108.6	107.4	97.6	97.6	6,519	6,943	280,891	▲ 28.2	2,857,348,900	0.744	9,217,294,516	108.8	2.3		
11	87.3	108.3	107.3	97.6	97.6	6,562	6,496	287,343	▲ 7.6	33,369,969,500	0.752	9,043,352,168	109.4	3.2		
12	87.7	107.7	107.7	97.1	97.0	6,640	6,401	304,039	▲ 3.8	1,400,871,500	0.814	5,326,507,605	110.0	3.8		
R7 1	82.9	106.8	108.1	95.8	96.3	6,985	6,561	284,238	3.7	1,905,286,000	0.831	11,141,730,894	110.1	3.5		

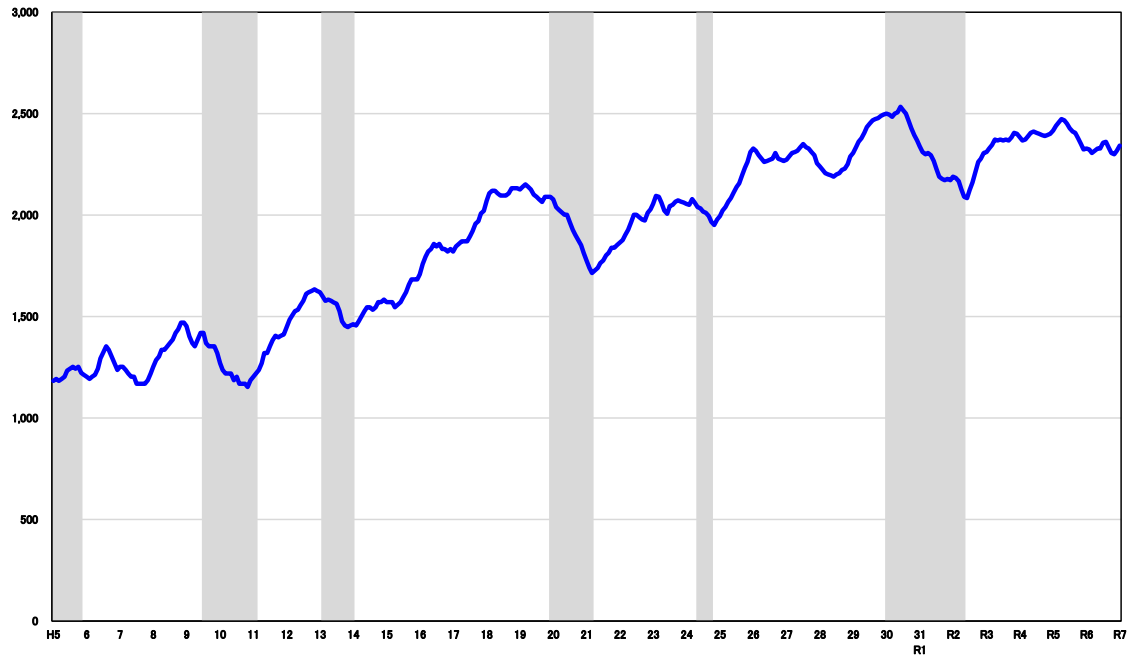
(注1) きまって支給する給与(製造業、30人以上)、常用雇用指数(製造業、30人以上)の原数値について、令和6年1月以降ペンチマーク実況の参考値から算出の対前年比から算出

17. DI変化方向表

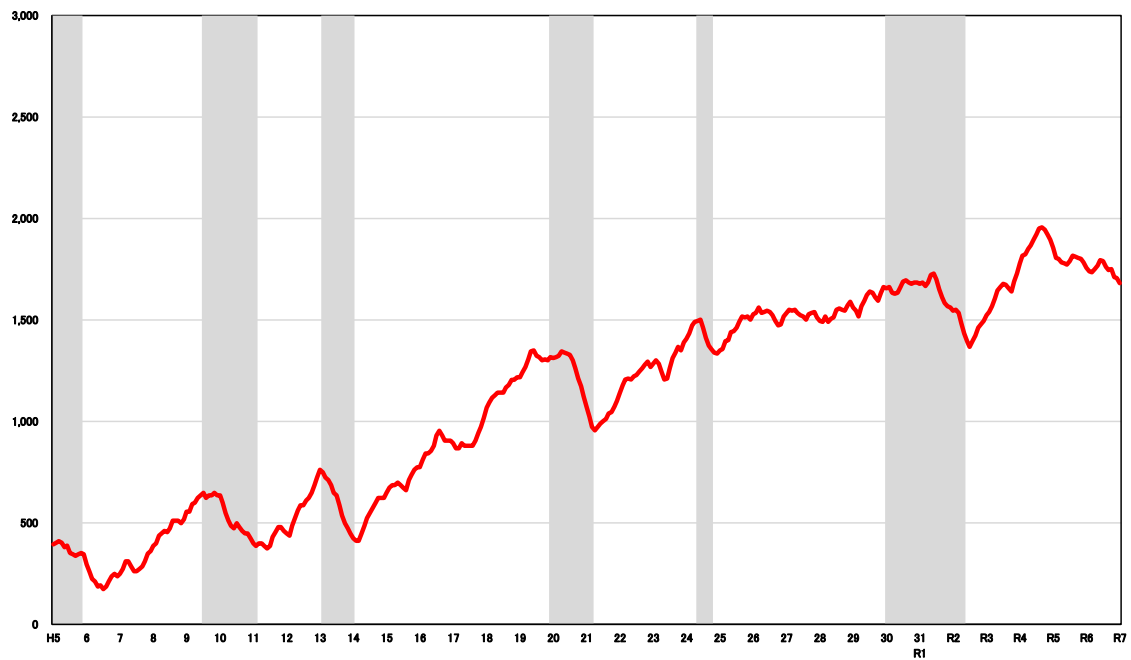
系列名	季節調整等	令和6年												令和7年	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
L 先行 指数	L1 鉱工業指数(生産財、生産)	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-
	L2 新規求人数	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	L3 自動車(新車)登録台数	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	+	-	+
	L4 新設住宅着工戸数	+	+	-	-	+	-	+	-	-	-	-	-	-	+
	L5 中小企業業況判断DI(製造業、中部)	+	+	+	0	0	0	+	+	+	+	+	+	+	+
	L6 東証株価指数	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	+	+
	L7 日経商品指数(42種総合)	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-
	L8 銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+
	L9 景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)	-	+	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	+
	拡張系列数	5.0	4.0	3.0	5.5	5.5	4.5	7.0	5.0	2.0	2.0	4.0	6.0	6.0	8.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	
先行指数	55.6	44.4	33.3	61.1	61.1	50.0	77.8	55.6	22.2	22.2	44.4	66.7	75.0	75.0	
(参考) 先行指数[全国]	54.5	72.7	54.5	54.5	45.5	36.4	27.3	18.2	54.5	63.6	54.5	45.5	66.7	66.7	
C 一致 指数	C1 鉱工業指数(生産)	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-
	C2 電力需要実績(特別高圧)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	C3 輸入通関実績(四日市港)	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+
	C4 鉱工業指数(投資財、生産)	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	-
	C5 有効求人倍率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	C6 所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-
	C7 百貨店・スーパー販売(既存店)	-	+	+	-	-	-	-	+	-	-	-	+	-	+
	C8 人件費比率(製造業) *	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	C9 延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	+	+	+	+	-	+	+	+	-	+	+	+	+	+
	拡張系列数	2.0	3.0	4.0	6.0	6.0	7.0	4.0	2.0	3.0	5.0	1.0	4.0	2.0	2.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	
一致指数	22.2	33.3	44.4	66.7	66.7	77.8	44.4	22.2	33.3	55.6	11.1	44.4	25.0	25.0	
(参考) 一致指数[全国]	20.0	30.0	15.0	70.0	70.0	50.0	60.0	20.0	50.0	65.0	90.0	85.0	62.5	62.5	
Lg 遅行 指数	Lg1 鉱工業指数(製造工業、在庫)	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-
	Lg2 さまって支給する給与(製造業、30人以上)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg3 常用雇用指数(製造業、30人以上)	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-
	Lg4 雇用保険受給者実人員 *	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-
	Lg5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg6 法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)	-	+	-	+	+	+	+	-	+	+	+	+	+	+
	Lg7 貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg8 消費者物価指数(総合、津市)	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
拡張系列数	2.0	4.5	5.0	6.0	6.0	7.0	5.5	4.0	5.0	6.0	4.0	4.0	5.0	5.0	
採用系列数	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	
遅行指数	25.0	56.3	62.5	75.0	75.0	87.5	68.8	50.0	62.5	75.0	50.0	50.0	62.5	62.5	
(参考) 遅行指数[全国]	22.2	50.0	44.4	77.8	44.4	66.7	77.8	61.1	33.3	55.6	50.0	55.6	50.0	50.0	

18. 累積DI指数グラフ Cumulated Diffusion Indexes

累積先行指数



累積一致指数



(注1)シャド一部分は景気後退期を示す。

(注2)累積指数は、各月のDI指数を次の式のように累積したものである。(累積DI) $_t = (\text{累積DI})_{t-1} + (DI_t - 50)$

19. 景気動向指数の利用の手引き

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標である。

CI（コンポジット・インデックス）は採用系列の変化率を合成・累積することにより、景気変動の大きさやテンポといった量感の把握を目的とし、DI（ディフュージョン・インデックス）は採用系列の変化方向を合成することにより、景気の波及・浸透度合いや景気転換点（景気の山・谷）の判定等に用いることを目的とする。

CI・DIとも、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数、の3指数がある。三重県では、現在CIに採用している採用系列はDIと共通であり、先行指数9、一致指数9、遅行指数8の26系列で作成している（全国は先行11、一致10、遅行9の30系列）。

（1）CIの概要と利用の仕方

<目的>

CIは景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気変動の大きさやテンポといった量感を測定することを目的とする。

<作成方法>

内閣府経済社会総合研究所の作成方法（「内閣府経済社会総合研究所景気統計部 第9次改定後の計算方法」）に準拠している。詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ内「統計の作成方法」のページ（<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html>）を参照されたい。

ただし、閾値の算出、外れ値の刈り込みにあたって用いるデータの期間は、昭和60年1月から令和4年12月としており、一致指数の採用系列の5%相当分の値を「外れ値」とするようにして算出している。

<利用の仕方>

一般に、一致指数が上昇しているときに景気の拡張局面、低下しているときに後退局面、一致指数の山（谷）の近くに景気の山（谷）が存在するといわれるように、一致指数の数値の変化の大きさが景気の拡張・後退のテンポあらず。また、その時々々の量感をグラフなどで視覚的に観察しやすくなっている。ただし、景気が拡張（後退）局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述のDIと合わせて判断するのが望ましい。（正確な景気の山・谷（景気基準日付）については、ヒストリカルDIに基づいて設定される。詳細は専用のページ<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/31662002716.htm>を参照されたい。）

また、CIが上昇（低下）しても、その期間が極めて短い場合は景気拡張（後退）とみなすのは適当でなく、景気が拡張から後退もしくはその逆方向に動いたと判断するためには、CIが一定の大きさで変動することが求められる。（詳細は、後述の「12. CIを用いた景気判断の基準」を参照されたい。）さらに、CIは、景気に敏感に反応するという観点から選ばれた指標の変化量を合成したものであり、経済活動を網羅的に把握したものではないことに留意する必要がある。

CIの基調は、一致指数の動きをみることで判断するが、月々の動きについては極端な外れ値の影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値を取ることで月々の動きをならして見るのが望ましい。具体的には、足下の基調変化をあらわす「3か月後方移動平均」と、基調変化が定着しつつあることをあらわす「7か月後方移動平均」を加味し、総合的に判断する。

(2) DIの概要と利用の仕方

<目的>

DIは景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気の波及・浸透度合いや景気局面の変化を判定することを目的とする。

また、ヒストリカルDIを用いて景気転換点(景気の山・谷)の判定を行う。

<作成方法>

採用系列の各月の値を3か月前の値と比較して、増加したときには+、保ちあいの時には0、減少したときには-、という変化方向をつけ、先行・一致・遅行の指数ごとに、採用系列数に占める拡張系列数(+となった数)の割合(%)をDIとする。

$$DI = (\text{拡張系列数} + \text{保ちあい系列数} \times 0.5) / \text{採用系列数} \times 100 \quad (\%)$$

<利用の仕方>

一般的に、先行指数は一致指数に数か月先行することから、景気の動きを予知し、遅行指数は一致指数に数か月から半年程度遅行することから、景気の転換点や局面の確認に利用する。

景気の良し悪しを判断するには一応50%ラインを目安にしているが(上回れば拡張局面、下回れば後退局面)、近年、部門間のばらつきも目立っており、景気局面を判断するには、大半の部門に景気変動が波及している(DIが100%あるいは0%に近い)ことを確認することが必要である。

ただし、DIは変化率を合成したものではないので、DIの水準自体の変化は景気変動の大きさないし振幅とは直接的には関係ない。

(3) CIとDIの違い

以上のように、CIが景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を示す指数であるのに対し、DIは景気の局面判定に用いる指数である。

CIは景気変動の大きさやテンポを比較する量的な分析に活用され、一方のDIは景気局面や景気転換点を判断する質的な分析に活用されるものとそれぞれは位置づけられることから、両者を相互補完的に利用することで景気変動をよりの確にとらえることができる。

※本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

20. CI を用いた景気の基調判断の基準

- (1) 当月 CI の前月差は一時的な要因に左右され安定しないため、3 か月後方移動平均と 7 か月後方移動平均の前月差を中心に用い、当月の変化方向(前月差の符号)も踏まえ、「基調」を判断する。
- (2) 当月 CI の変化方向(前月差の符号)が「基調」と同方向であることを前提とする。
- (3) 各移動平均の変化方向(前月差の符号)に加え、過去 3 か月間の累積前月差も用いる。

《基調判断の定義と基準》

基調判断	定義	基準
①改善	景気 拡張 の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が上昇。 ・当月の前月差の符号がプラス。
②足踏み	景気 拡張 の動きが 足踏み状態 になっている可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
③ - 1 上方への局面変化	事後的に判定される 景気の谷 が、 それ以前の数か月にあった可能性が高い ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・7 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がプラス。
③ - 2 下方への局面変化	事後的に判定される 景気の山 が、 それ以前の数か月にあった可能性が高い ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・7 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
④悪化	景気 後退 の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が下降。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
⑤下げ止まり	景気 後退 の動きが 下げ止まっている 可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> ・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がプラス。

- ※①改善または②足踏みから、④悪化または⑤下げ止まりに移行する場合は、③下方への局面変化を経る。
 なお、①改善または②足踏みから、③下方への局面変化に移行した時点で、既に景気後退局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ※④悪化または⑤下げ止まりから、①改善または②足踏みに移行する場合は、③上方への局面変化を経る。
 なお、④悪化または⑤下げ止まりから、③上方への局面変化に移行した時点で、既に景気拡張局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ※①改善または②足踏みとなった後に③上方への局面変化の基準を満たした場合、及び、④悪化または⑤下げ止まりとなった後に③下方への局面変化の基準を満たした場合、「③局面変化」は適用しない。
- ※特記すべき事項があれば、基調判断に付記する。
- ※①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を踏襲する。ただし、特記すべき事項があれば付記する。
- ※定義の欄の「景気拡張」及び「景気後退」については、すべて暫定的なものとする。正式な景気循環(景気基準日付)については、一致 CI の各採用系列から作られるヒストリカル DI 等に基づき、設定するものである。

◆ 三重県一致 CI の「振幅」の目安(標準偏差)

3 か月後方移動平均	1.44
7 か月後方移動平均	1.07

※当該基準は、内閣府の判断基準に準じており、三重県一致 CI の「振幅」の目安については県値(昭和 60 年 1 月～令和 5 年 12 月分)を用いて独自に推計しました。